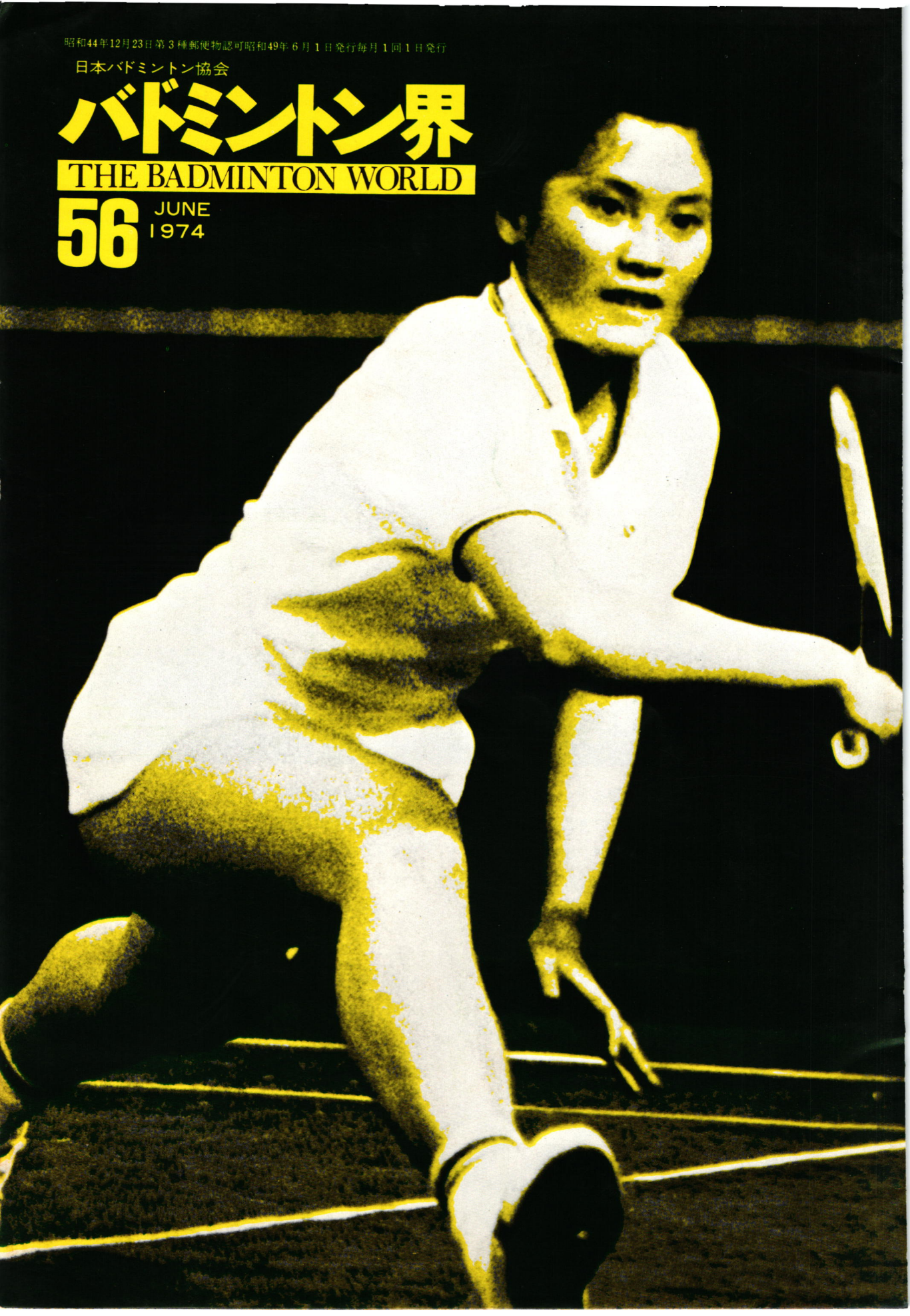
昭和44年12月23日第3種郵便物認可昭和49年6月1日発行毎月1回1日発行

日本バドミントン協会

バドミントン界

THE BADMINTON WORLD

56 JUNE 1974





国籍は世界。ヨネックス。

ヨネヤマが
社名変更しました。

世界の一流プレイヤーに使われ、世界のコートで熱い視線を浴びてきたヨネヤマが、名前を変えました。いま、こころも新たにヨネックス。世界のレベルを決めるブランドに、ふさわしい名前です。グローバルな響きです。バドミントンを科学の目でとらえるヨネヤマの、力強い変身。ヨネックス。この5文字が、ことばの違いを越え、国籍を越えて、ひとびとの心をひとつに結びます。すでにもう、世界のひとたちはかってのヨネヤマをヨネックスと、そう呼びはじめました。さあ、あなたも。

No.9000

ハイステンレス

¥4,800(フレーム・ケース付)

¥5,400(ヨネックスシープ張上・ケース付)

YONEX



バドミントン界

〈49年6月号〉

★池田・栂野尾組、カナダ・オープンで優勝……2
体当たり実戦教室（小島一平）〈第五回〉……6
オリンピック参加資格改正案まとまる……8
新連載＝ビギナーへの手紙〈第一回〉……10
★母と子のバドミントン大会開かる……13
★目で見る技術講座
（小島、デルフス、本間、竹中、相沢）写真集……16
特別寄稿＝シャトルの飛び方に関する実験レポート……26
第一回関東家庭婦人大会を終えて……35
健康調査レポート……36
マスコミのとらえたバドミントン……38
編集室から・事務局通信……40

スタッフ／表紙撮影・山田真市／同製作・小浜正道／グラフ写真・連続写真・山田真市／協力・日本協会事務局、各加盟団体、愛読者

おことわり＝私の歩んできた道（中山紀子）は今月は都合により休ませていただきます。来月から再び登場いたします。



去る四月末に、カナダのトロントで行なわれた一九七四年カナダ・オープン選手権大会には、日本から池田信孝、栂野尾昌一、飯野佳孝、土田証雄の四選手が参加した。

池田・栂野尾組は、全英選手権大会ベスト4の実力をいかんなく発揮し、見事栄冠を獲得した。

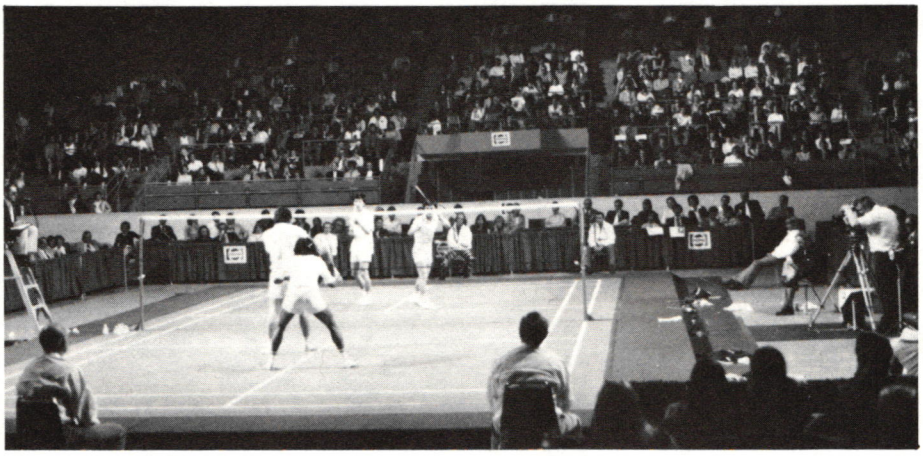
飯野・土田組も海外初遠征ながら、健闘よく準決勝でインドネシアの強豪ペアの、チャンドラ・ハーマン組を降して決勝に進出した。

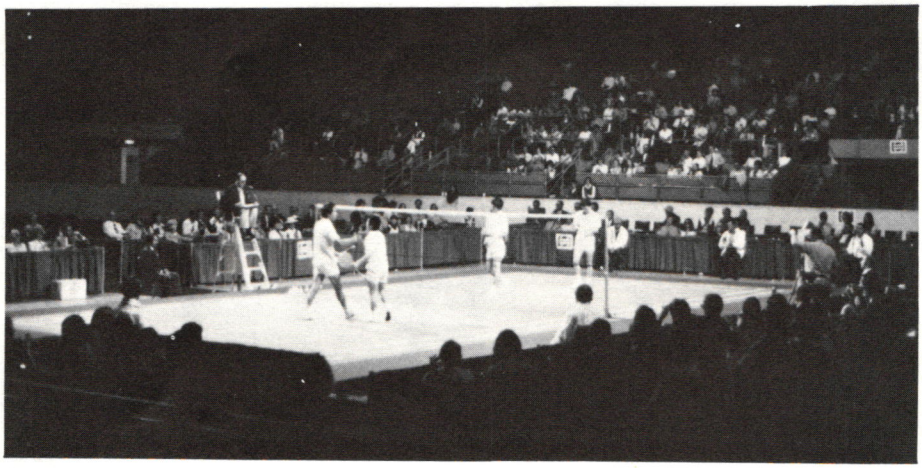
そこで、今回の遠征のもようを池田選手にきいてみた。

池田選手は、今回のチームをうまくリードし、また、まとめ役をはたし、試合のほうも優勝するという活躍をみせてくれた。



池田・栂野尾組、カナダ・オープンで優勝





(上)チャンドラ・ハーマン組と対戦する飯野・土田組,(下)日本人ペア同士の決勝

――今回の遠征は選手だけのチームだったそうですが、何か困ったことはありませんでしたか。

「困ったのは、各地でストライキをやっていたために、途中で路線の変更をしたり、乗りかえに遅れそうになったりしたことです。慣れないことばを使って苦労しました」

――最初に試合をしたのはカルガリだったと思いますが。どんな結果でしたか。

「カルガリに着いたときには、全員疲れ切ってしまい、一日中眠っていました。

試合のほうは、ダブルスで僕と栂野尾君が優勝し、シングルスで栂野尾君が三位、僕が四位でした」

――そのあと、トロントで開かれたカナダ・オープン選手権大会に出場したわけですね。

「そうです」

――海外初遠征の飯野選手、土田選手にはどんなアドバイスを……。

「初めての遠征といっても、優勝を狙え、というふうにハッパ



バンフ山をバックに左から,ドミニク(マレーシア),チャンドラ(インドネシア),ハーマン(インドネシア),梅野尾,池田,



バンフ山への道にて



決勝を終えて

をかけましたが、彼らもよくがんばり、決勝まで勝ち進んできたのは大変嬉しく思いました。非常によい経験になったのではないかと思います」

――どんな選手が各国から参加していたのですか。

「マレーシアのドミニク、インドネシアの名ダブルスプレーヤーであるチャンドラ、地元カナダのジミー・ポールセンなどです。ポールセンは地元の期待に応えて、カルガリに続いてトロントでもシングルスに優勝しました」

――日本チームはどんな成績でしたか。

「ダブルスでは、僕たちが優勝、二位が飯野、土田組。シングルスでは梅野尾選手がベスト4にはいりました」

――シングルスでもうひとふんばりしてほしいところですね。

「この点は大いに反省しています。ダブルスだけでも勝てれば、ということではなく、シングルスともっと積極的にやっていこうと考えています。

やはり、シングルスをやってこそ、ダブルスも伸びると思います。インドネシアのように選手層が厚く、ダブルス、シングルスと完全に分けて考えるようなのは例外というべきでしょう」

――全英選手権大会では、見事にベスト4へ食い込んだわけですが、そのことが自信になっていたわけですか。

「自信などありませんでしたが、優勝できてホッとしました。今回は、チームの中で最年長ということで、とにかく事故を起こしてはいけないと思って、ずいぶん気をつかいました」

――今回のカナダ遠征でいちばん強く感じたことは何ですか。

「まず、シングルスをもっと頑張らなければいけないということです。また、飯野君、土田君のふたりも、試合で決勝まで勝ち進んだということももちろんですが、それ以上に、各国の選手たちとカタコトながら話をして交流したということは、今後のふたりにとって有意義だったと思います。」

――何か面白いエピソードはありましたか。

「カルガリの宿舎は民宿で、二軒にわかれて泊まったんですが、ことばが早くて全然わからないんです。そこで、栂野尾君とふたりでいったいどうなるのか考えてしまいました。

そのうえ、忘れ物までしてしまいました。ところが、日本にもどると手紙を添えて送ってきてくれてありました。

選手だけ四人での遠征でしたが、とにかくタイトルも取れたし、何より事故もなく帰国できたのはホッとしました。」

今回の最年長とはいっても、まだまだ中国の選手たちにくらべれば若手、ヤング。後進を引っ張っていくには、理屈を並べるよりも、コート内で全力を尽す姿が何よりだと思う。池田選手の今後の活躍に大いに期待したいし、またその期待に十分応えてくれるものと確信している。

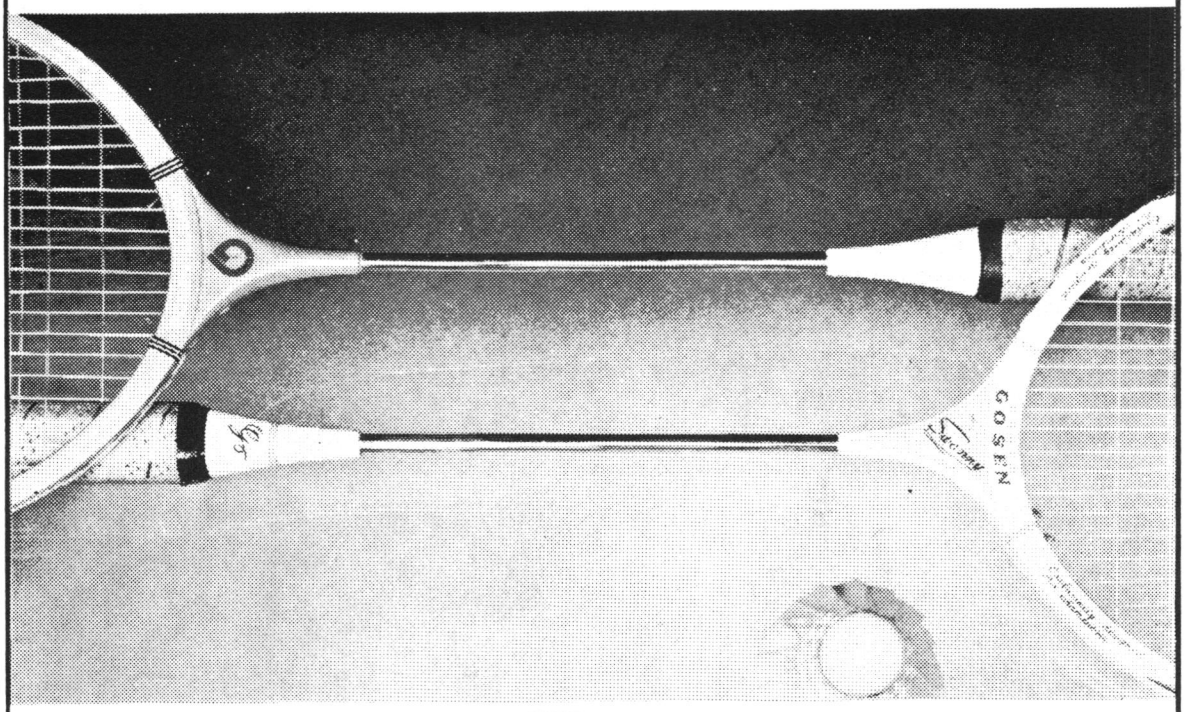


ナイアガラの滝にて，池田選手



地元役員やマレーシアのドミニク選手と

精緻。俊敏。この確かな手応え。
ロング・テーパード・シャフト。



LUBIRD & SWANNY

Gosen Badminton Racket



特殊合板の力強いフレームと、
従来のものよりさらに長くなった
クローム・テーパード・シャフトの強靭性
が強力なバイブレーションを生み出します。
ゴーセン・ルバード、スワニーのロング・シャフトコンビ
が逞しいラケットワークを可能にし、世界のバドミントン
界を陵駕し、そのシャープで逞しい手応えを披露します。

●No.B65ゴーセン・ルバード〔フレーム〕……¥3,800
●No.B60スワニー〔フレーム〕・タオルグリップ付…¥3,800

株式会社ゴーセン
本　　社・大阪市東区豊後町4　☎(06)942-5816〈代〉
東京営業所・東京都台東区鳥越1-26-1　☎(03)862-6576〈代〉

実戦教室 〈第5回〉

かせた習の方法＝

小島一平

◆勝利者への道とは

勝利者になれる選手は、最も普通のショットを正確に重ねて打ち続けた者の中からでるものです。いかに基本練習、反復練習が重要かということがおわかりいただけると思います。

私の大学時代の合宿での、前半四日間の基本練習は、今思いおこしてもそれはつらく、精神的にも肉体的にも苦しいものでした。

なぜかといえば、長時間にわたって基本練習をしていると、つい惰性になってしまい、集中力が欠けてきてしまいます。

それをどのように克服するかは、自己の目標達成のためにはという気持ち、すなわち精神力です。

ですから、毎回同じことを述べるようですが、確固たる目標を持ち続けてこそ、苦しく辛い練習に打ち勝てるのです。

スポーツをする者にとって、強くなりたいと思う気持ちは当然であり、すべての選手が同じことを考えているのですから、勝つということはなみたいていの努力では達成できません。

さて、応用をきかせた練習方法ですが、コートを全面使用することは、部員が多数いるということを考えると非能率的ですから、半面だけを使用して行なうのもよいでしょうし、また、半面でも十分目的は達せられるのです。



高校3年のインターハイで準優勝した当時の筆者

◇オール・ロング

AがBを動かす。Aはハイクリアー、ドリブンクリアー・ドロップショットでBを前後に動かし、Bはどんなボールがきてもすべてを、Aのバックバウンダリー・ラインへ返球する。

注意する点は、もちろんAがミスするなどということは許されない。ミスが多くてはBの練習にならないからです。

そしてAは、Bの返球でサイドアウト、バックアウトする球は必ず選球しなければなりません。この点はBも同様です。

ラリー中は、Bはもちろんも、コート内を基本どおり走らなければなりません。必ずホームポジションへ戻ることを心がけてください。

Bは常に激しく、きびしく動き、より高く、より速く、より前での三原則を守らなければなりません。

とにかく、これを全力で、5分でよいから全力で行なうことです。お互いにミスをしては、ラリーが続かなくなってしまい意味のないものになります。

ある程度できるようになれば、この中にスマッシュを入れてもよいでしょう。

しかし、スマッシュを常にバックバウンダリー・ラインへ返球することは、非常にむずかしいということを頭に入れておいてください。

◇オール・ショート

これはオール・ロングと全く逆で、BはAの打ったバックへの球、ヘアピンをすべてネットへ返球する。オール・ロングよりも苦しく、動きが激しい。

Bは、ドロップ・ショットあるいはカットした瞬間、ただちに前方へダッシュしないことには、Aの打ったヘアピンが取れず、また取っても体勢がくずれ、次のラリーは取れない。

要するに、バックへのシャトルは多少遅れてもなんとか追いつけるが、前のシャトルは、一瞬遅れたら命とりになってしま

●連載

体当たり

＝ある程度応用をき

基礎練

●*Ippei Kojima*

うのです。

レベルが上がってきたら、Aはフェイント・モーションでBの逆、逆をついていくようにします。たとえば、ネットをするとみせかけて、バックへ打つ。また、その逆にバックへ返球するとみせかけてネットへ返す。

それに伴って、そのフェイント・モーションについていけるようにしなければならないが、これは、前にも述べたように、足腰、腹痛、すべての基礎体力がないと苦しくなります。

オール・ショートも、5分間でよいから、Aはどしどしを、ノータッチさせるように、きびしく動かさなくてはいけません。それがBのためにもなるし、また自分のためにもなるのです。

◇スマッシュ

Bがスマッシュした球を、Aはネットへ返球、Bはヘアピン、Aはバックへ球を上げ、Bは再びスマッシュ、このくり返しである。

スマッシュは、ストロークの中では、一番破壊力がある反面、自分の体勢をくずしやすく、体力の消耗も激しいものです。

速いスマッシュを持つということは、それだけ有利に試合を進めることができるが、それも単発で終わることなく、二発、三発と連続して打てるようにすることが望ましく、最後にとどめを刺すというようにしてください。

それと、ラケットの大振りはできるだけ避けるべきです。ラケットは大振りしたほうが強いショットができると思っている人が多いのですが、それは、普通以上の大きな振りをするわけですから、当然無理が生じることになります。

このことは、強いスマッシュが打てるということと同時に、大きな危険が口をあけて待ちうけているといえるでしょう。

皆さんは、一発打って体勢がくずれたら、次は七分か八分の力でスマッシュを打ち、体勢をたて直し、次に上がったボールを叩きつけるとよいでしょう。

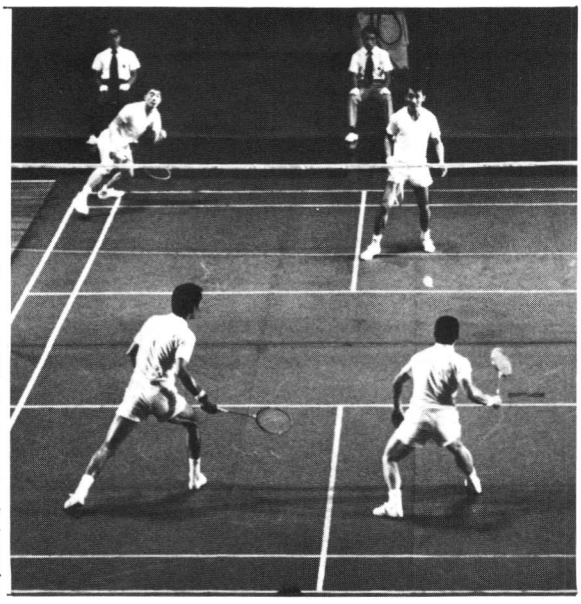
連続スマッシュをできるということは、足腰が強く、すばやく球の下にはいることができることなのです。

つまり、腕と手首だけでは、強く、速く、破壊力のあるスマッシュは打てないのです。

◇ドライブ

これはダブルスのよい練習となり、四人でコートにはいり、すべてドライブで応酬するというものです。

ただドライブを打ち合うだけでなく、予見によって前方へ突っ込み、決めるようにするとよい。要するにサイド・バイ・サイドからトップ・アンド・バックになるようにローテーションを考えながら練習してください。



早くこういったプレーができるように基礎のつみかさねを

◇攻撃と守備練習＝オールアタック・オールレシーブ

ダブルスで片方がすべて攻撃をし、もう一方はすべて守備をするというものです。

攻撃のほうは、スマッシュできるボールはすべてスマッシュし、その他はネットへ落とすようにする。守備の側は、なるべく奥深くリターンし、できない場合は、ネットへ落とすようにします。

ダブルスにおいては、やはり攻撃しているほうが有利ですが、守備に回っても、いかにして相手のミスを誘うかが大切で、レシーブといえども、鋭くリターンができるならば、それは攻撃となるのです。

しめくくりとして、自己の技量を上達させるには、練習の積み重ねによって、徹底的に筋肉（からだ）に覚えこませるしかない、ということを強調しておきます。

すなわち、練習方法もさることながら、とにかく与えられた練習を死にものぐるいで行ない、より充実した時間をもつことです。

“オリンピック参加資格”改正案まとまる

キラニンＩＯＣ会長が公表

オリンピック憲章第26条とアマチュア規定との関係

オリンピックがクシャミをすれば、世界中のアマ競技がカゼをひく、という。

それは、およそ、世界中の各種アマ・スポーツ競技界の〝アマ規定〟が、オリンピック憲章第26条に定められた〝参加資格〟をお手本とし、あるいは孫引きして、つくられていることでもわかるだろう。その、オリンピックの〝参加資格〟改正案がまとまり、四月二十九日、キラニンＩＯＣ会長から公表された。

バドミントンはオリンピック種目ではない。しかし、日本バドミントン協会のアマ規定は、上部団体である日本体育協会の規定、考え方に準拠しており、日本体育協会アマ規定の〝お手本〟はオリンピックの規定であるからして、オリンピックがクシャミした現在、バドミントンの世界にも、ビールス？が飛んでこないとは、いえない。

そのつもりで、以下の話を読んでもらいたい。なお、このオリンピック26条の改正案は、十月ウィーンで開かれるＩＯＣ（国際オリンピック委員会）総会に上程、78人のＩＯＣ委員の三分の二以上の多数の賛成を得れば成立し、七六年から発効することになる。

アマチュア規定は、競技団体に登録するアマ・スポーツマンの資格を定めたものである。従って、登録していないものは規定と関係がない。たとえば、マさんバドミントンの〝選手〟をプロと思う人はいないが、彼女が市区町村→都道府県→日本協会いずれの段階でも選手登録をしていなければ、規定でいうところの〝アマ〟ではない。

さて、選手が競技団体に登録をする最大の目的は、競技会に参加することである。小は××町選手権のようなものから、大はオリンピック、世界選手権まで、登録競技者でなければ、参加（たとえ予選でも）資格がない。

こう考えると、アマ規定というのは、いろいろごちゃごちゃ条文が書いてあるが、要するに競技会に参加するものの資格を定めたものである、ということができる。

この話の一番最初に、各競技のアマ規定が、オリンピックの規定を手本にして…」と述べたが、それは基本的にはそうである、ということであって、国際サッカー連盟のアマ規定と国際水泳連盟の規定では、ずいぶん違うし、それらとオリンピックの規定はまた違う。

そこで、オリンピックでは、「各競技の選手が、国際連盟の規定の範囲内で何をやろうと自由だが、もし、そのルールがオリンピックの規定では許されないものであれば、参加を断わります」ということになる。これがＩＯＣ憲章第26条（参加資格）である。

このＩＦ（各国際競技連盟）の規定と五輪規定の間に違いがありすぎることは、紛争のタネとなっていた。

たとえば、スキーでは選手（といっても、特にオーストリアやフランスの）たちが、メーカーから技術向上のため、器材用具の提供、経済的援助を受けるのは常識で、選手たちは、その見返りに？写真をとられる際は、スキーのメーカーのマークが、はっきりわかるようにポーズしていた。

これに対しＩＯＣは「スキーはアマ違反の容疑が濃厚であり、選手たちは〝すべる広告塔〟にすぎない」と非難していた。札幌冬季五輪のとき、追放されたカール・シュランツ（オーストリア）は〝すべる広告塔〟の中で、最も悪質な存在、とＩＯＣから認定されたのだった。

スキーの側も問題は改める努力はしながらも、オリンピックの規定は〝非現実的〟である、とやり返し続けていた。スキーばかりでなく、数多くのＩＦは、オリンピック規定に対し、同様の受け取り方をしていた。

重要な3つの改正

しかし問題は多く残るか

今回の改正は、ＩＯＣがＩＦの主張に耳を傾け、より現実的になったため、と解釈されている。要点は、

①プロとの境界・区別＝プロとアマの双方が出場できるオープンの世界選手権に参加するとアマ資格がなくなる。また、ある競技でプロだったもの（または、現在あるもの）は、他の競技でもアマと認めない。

②広告・宣伝との関係＝ＮＯ

C（各国オリンピック委員会）やNF（各国競技連盟）が介入した場合は、選手の氏名、写真などを広告利用することを認める。ただし、その収入は個人には支払われない。

③休業補償＝スポーツ活動のため仕事を休み、収入が減る場合は、その分を穴埋めしてもらってよい。選手の勤務先が払ってくれない場合はNOCやNFが肩代わりしてよい。

以上について、少しコメントを加えよう。まず①は、具体的にはサッカーが該当する。プロとアマが、日常的に一緒にプレーしている競技はいろいろあるが、五輪種目ではサッカーだけである。サッカーのIFはプロとアマを両方統括しており、世界最高のカードであるワールドカップ（W杯）はオープン制。アマ、プロいずれでも参加できる。

といっても、プロがあるのは西欧圏と中南米圏で、他の地域では、実態はともかく、呼称上のプロはいない。しかし、W杯そのものがオープン制である以上、今後、日本などがW杯に参加（予選でも）すれば、参加選手はアマ資格を失うことになる。

非常に厚い第一線の選手層を持つ国なら、W杯出場者以外でオリンピック・チームを組めるだろうが、日本のように、1チームでも〝国際レベル〟がむずかしい国では、W杯参加を断念しなければならなくなりそうな形勢だ。

次に広告関係の問題はどうだろうか。一般に、アマ競技団体の収入（事業、運営の費用）は①選手登録費②補助金、寄付金③用具等の検定、公認料等⑤競技会入場料――などから成り立っている。しかし（少くとも日本では）ごく少数の競技を除くと〝満足な金額〟にはほど遠いのが現状。

普及、選手強化などのためにいくらでも資金のほしい競技団体にとって、有名選手の写真や氏名を商業宣伝、広告に活用させ、それによる収入が認められるとなれば大助かりだ。

もちろん、その場合でも、競技団体が契約に責任を持たねばならないが、とにかく選手を宣伝材料として使っていい道を開いたことは画期的。それによる収入は選手個人に与えてはいけない。しかし、現実には個人に行ってしまう、と悲観的な論者もいるようだ。

広告に関しては、その反面、選手が国際競技会で広告物を身につけることを禁じられた。スキーなどでは、選手のゼッケンにスポンサーの名前（や商標）が入るのが常識。これで競技会運営費を稔出していただけに、痛手となりそうだ。早くもスキーのIF関係者は「これでスキーはオリンピックと縁切り」といっている。

第三点の休業補償「アマチュアは自分が好きでやるのだから、仕事をしなかった分だけ収入が減っても当然」という考え方から、休業補償というものは認めないのがIOCの方針だった。

しかし、現実にはサラリーマン選手で、試合や練習のため勤務を休んだからといって、月給を差し引かれ生活できない、などということはほとんどなかった。外国ではどうなっていたかわからないが日本では選手を持つ企業が、スポーツ活動を①仕事の一部と見なす②有給休暇を与える、などして、むしろ選手を保護、援助してきた。

新しい条文によれば、雇用者が補償してくれない場合はNF（各国競技連盟）NOC（各国オリンピック委員会）が支持うとなっている。従って、企業が選手の月給を差し引いたり、ボーナスを減らしたりすれば、今後、競技団体はバク大な財源を持たなければならなくなる。

スポーツ奨学金の実現もありうるか

このほか、試合や合宿に参加したときの宿泊費、旅費、食費やポケットマネーなどは、これまで「IF、NOCの定めた範囲内で」支払われる立て前だったが、新規定は「NOCまたはNFを通じて」と変わっている。

つまり金額については「選手と最も近い立場にいる人が判断して決めなさい」といっているようなもの。また、スポンサーなどが競技団体を通じて、多額のおこずかいを提供することも可能だ。

さらに、選手の側が、おこずかいを〝ギャラ〟のように見なして、高い額を要求「ダメなら試合に出ない」とゴネることも考えられるし、国際競技で外国勢を呼ぶのに、これまでより経費がかさむ、といった事態も起こりかねない。

以上のほか、現行規定から消える項目が二つある。

一つは「トレーニング（合宿）は年間六十日以内、一回の期間は三十日を越さぬこと」という定め。こんな制限を守っていては、とてもオリンピックに勝てない、との声が世界的であり、規定は有名無実だったので、廃止したわけ。これで、一年三百六十五日、仕事は全然しないでスポーツだけ、という選手が大っぴらに続出しそうだ。

もう一つは「競技の力量ゆえに奨学金は受けられない」とされていた、いわゆるスポーツ奨学金制度（米国でとくに一般化している）が認められ、禁止条文を削除したことだ。これをスポーツ奨学金と名づけているかどうかはともかく、日本のいくつかの大学でも、こうした制度はあるといわれている。



新連載

ビギナーへの手紙〈第一回〉

シャトルが結んだある一家の物語

●羽戸民敦

□やめようと何度も思ったが

「中学校に入った兄が、三年間続けていたバドミントンを家で見ていて、私も中学校に入ったら、どうしてもやろうと思っていました……」

それは、良く晴れた、風の強い三月のある日曜日。バド部の送別会も終りに近づいた頃、ふだんは口の重いミチコは、静かに、一こと一ことかみしめながら、三年前を思い出すかのように語り始めたのでした。

「兄はその時、入部に賛成してくれませんでした。それはバドミントンが、私にとって無理なスポーツだと思っていたのかも知れませんし、また、どちらかと言えば、OBとして練習に参加する時、私がいたのでは具合が悪かったのかもしれません。私が入った時には、二〇人を越す女子が一緒でした。それが二年の初めには、七、八人に減ってしまいました。それも、夏休みの三〇日間の練習の頃には、私とKさんを除いて、殆んど欠席という有様でした。私自身小学校の頃から習字を習っていて、その時は練習にまったく出ませんでしたし、出た時も熱心な方ではありませんでした。しかし、一人抜け、二人抜けていくのを見るにつけても、私も、止めてしまおうか、もうこれ以上続けられそうもない、と何度悩んだ事でしょうか。しかし、そんな時、止めるんじゃない、今止めてどうなる、と励まし、練習の厳しさ、辛さを教えてくれたのは、入るな、入るな、と反対した兄その人だったのです……」

□気力で難関を突破

その兄、アキオはミチコより四年早く、中学に入りました。色白の、細身の、弱々しい感じの少年でした。スポーツに向く身体つきではありませんでした。小学校の担任の先生の持っていたラケットを借りて羽根つきをしているうちに、中学で、やってみようと思っていたのでした。一緒に入ったT男たちの仲間が何人もいた事が彼に幸いしていました。

三年になる頃には、雨の日も風の日も、一日も休まずに、陸上トレーニングやコートワークに取り組めるようになりました。ある時は、八教室の並ぶ鉄筋校舎の長い廊下で、ウサギ跳びや、ヨチヨチ歩き（アヒルの行進）で五〇往復を、誰からも言われずに自分たちの意志でやり遂げる事もできるようになりました。

四十四年八月の市大会（参加二十二校）の中で三位に入賞できたのも、アキオを中心としたみんなの力だったのです。

秋も過ぎこ枯しが吹くようになると、三年生にとっては苦難



ミチコを先頭にトレーニングに励む部員たち

の季節です。それも最高潮の一月末のある日、第一回県大会の通知が来ました。就職の内定したT男は飛びつきました。アキオは迷いました。しかし、彼も出場を決心しました。三年間打ち込んだバドミントン、受験が何だ、両方突破してみせる、そう固く自分に言い聞かせました。両親はもち論賛成ではなかったようでした。なるようになるだろう、アキオの好きなようにさせてやるさ、そんな気持だったように思います。

参加校はそう多くなかったにせよ、成績は立派でした。一年から続けてきたアキオとT男、あとは二年生二人で三位入賞。このあとアキオが希望校に進学できたのは言うまでもありません。バド部の無いその高校で、アキオはテニス部に入りました。練習の無い日曜日には母校に来て、バドのラケットを握りました。

ミチコが二年生の時、三年生四人が軸となって市大会に優勝できたのも、アキオの力の大きかったことによるものでした。彼は昨春大学に進み、念願のバド部の一員として活躍するかたわら、OBどもを集めて愛好会を結成し、月二回の夜の練習会を組織し、忙がしい毎日を送っているのです。

□いよいよ全国大会へ

ミチコが初めて公式の大会に出場したのは、夏の県大会の一回戦でした。先輩の御利益で勝負の決った第二シングルスの替え玉として同じ二年生と対戦し、惨敗したのでした。夏休み後半の練習は、同学年のK子と約十五人の一年生で始められました。ミチコは部長格になっていました。年明けて二月の県の新人戦、ミチコとK子はベスト16に入りました。

しかし、ベスト4の壁は厚かったのです。先輩の残した栄光をつぐのは私たちなのだ、それも私がやらなきゃいけないのだ、そうミチコが決心したのはこの頃でした。六年間続けた習字もやめました。

入学当時、一四七センチ、三十七キロだったチビのミチコにも、多少肉がついたとは言え、辛い練習の毎日が続きました。馬跳びの馬になっている時、背中のデキモノがつぶれて穴のあいたのもその頃のことでした。一月に入部した一年男子六人の面倒も見なければいけませんでした。日々の精進がようやく実り、四十八年八月の全国大会には、県代表四人のうちの一人に選ばれたのです。

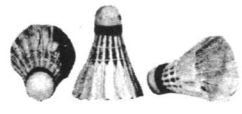
□両親の深い理解で応援

アキオがバドミントンを始めた頃、共に仕事に出ていた両親は、バドミントンとはどんなスポーツか、どんな風に練習をするのか、関心が余りありませんでした、たとえたずねたにしても、子供たちにとっては、余り立ち入って欲しくない気持もあったようでした。

しかしアキオがテレビの前で、千枚どおしやペンチやヤットコを使いながら、折れたラケットの柄に中古のタイヤのチューブを巻いた道具でガットを張るようになると、だんだん理解も深まっていくようでした。

練習の無いある日曜日、兄妹が裏の空地でバドミントンをしているのをフッと見つけた母親は「あー、あ、いう風に打つものか。今まで、あまり力になってやれなかったのは悪かったなあ――」と、二人の姿を一時間も、幻を見るごとく追っているのでした。

きっと、その眼前には、試合が終って帰宅したミチコに、落ちついて食事をとる間も与えず、どうだった、こうだったといろいろ聞きたがるアキオの、兄として、先輩としての一日、一日の生活が、走馬燈のように浮ん

水鳥 検定合格球
ファストゴールド
ファストシルバー



ファスト印シャトル コック 製造発売元
有限会社 ジャワ商会
山形市六日町7の28
電話0236(33)0333(代表)

できていたのではないでしょうか。

□両親は〝二度目〟の新婚旅行へ

両親は、毎年、旧のおぼんには、郷里に旅立つのが習いでした。しかし、父親M氏は、目に入れても痛くない娘の晴れ姿を、一目見ようと全国大会参加選手団との同行を思い立ちました。おとうさんが行くならと、仕事の都合もあって留守居を買っていた母親も、二度目の新婚旅行と考えて連れ立ちました。会場で、旅館での、細かい心遣いは、選手たちに大きな安心感を与えてくれたのでした。二回戦で敗退した本県チームでしたが、両親は決勝戦まで観戦しました。

「あの選手は実に落ちついている。サーブをする前や、コートをかわる時、観客席の方をじーっと見まわしている。大したものだ」と賞めるかと思えば、準決勝に進出した他県チームの試合を見ては、「関東大会の時とくらべると、たった二週間で長足の進歩だ」と今までゲームを殆んど見た事のない人とは思えぬ程の眼識で語りかけるのでした。

□父親もバドミントンを…

体育の日も過ぎた頃、M氏から相談を受けました。うちの会社の若い者が、昼休みに、バドミントンならぬハネツキをやっている。しかし、やはりやるなら本物をやらなくてはいかん。会場等どうしたらよいものだろうか。というのです。

体育館の代りになる食庫もない町の工場の事です。以前からレクリエーションとしてやっていたのでしょうが「今度、娘が全国大会に出るんでな。何事をやるにも一番にならなくちゃいかん」とふっともらした愛情ある言葉に乗って、若者たちは刺激されたのでした。

M氏の努力によって、月二回の練習会が近くの小学校の体育館で始まりました。コートは一面だけ。正式な開放校でないので、学校長の厚意で時間は五時から六時までの約一時間。それでも昼間の激しい労働から解放された六人の会員たちは、ハイクリアーから、サーブからと練習に励みます。

春季賃金闘争の合い間を縫って、スマッシュからドロップへと進むことでしょう。そしてM氏は、大きな鏡に向って四十五の手習い、オーバー・ヘッド・ストロークの素振りを続けるのです。きっとM氏の耳もとには、先輩の優勝のおかげで千人の選手代表に選ばれたミチコの、広い体育館のすみずみまで響き渡った宣誓の声が、遠く、近く、聞えているのではないでしょうか。

「宣誓!! 私たち選手一同は、お互いの友情を育て、フェアプレイと礼儀を大切にし、日頃練習した成果をコートにぶつけ、伝統あるこの大会に、全力をつくすことを誓います!」

（中学校教師）

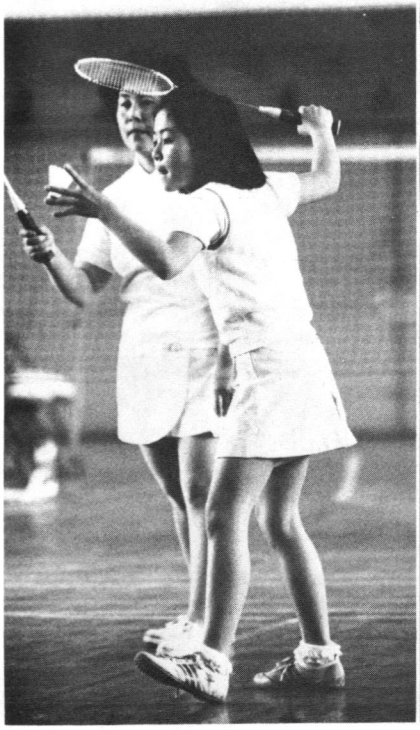


市民大会で宣誓するミチコ

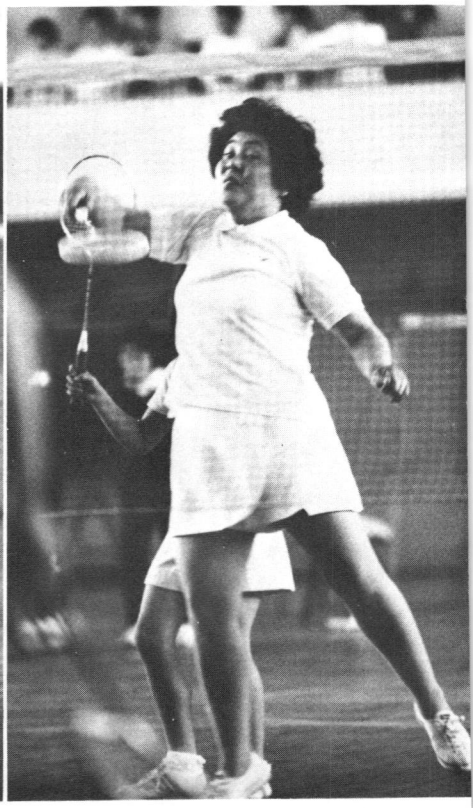
母と子のバドミントン大会開催さる（5月3日，5日，6日）



なかなかの迫力です



ママ，前が見えないからどいてよ……

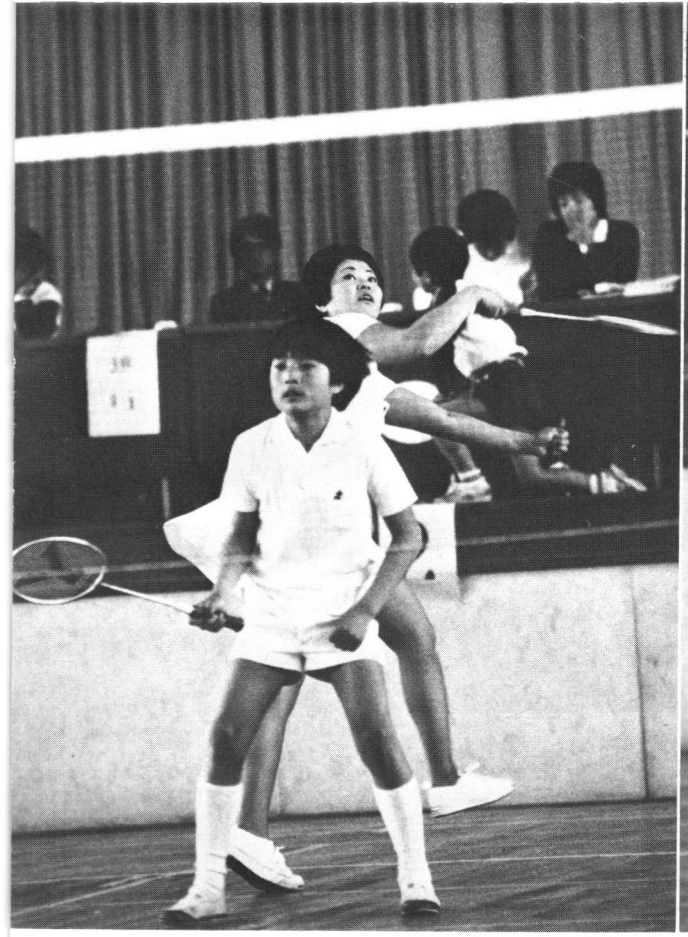


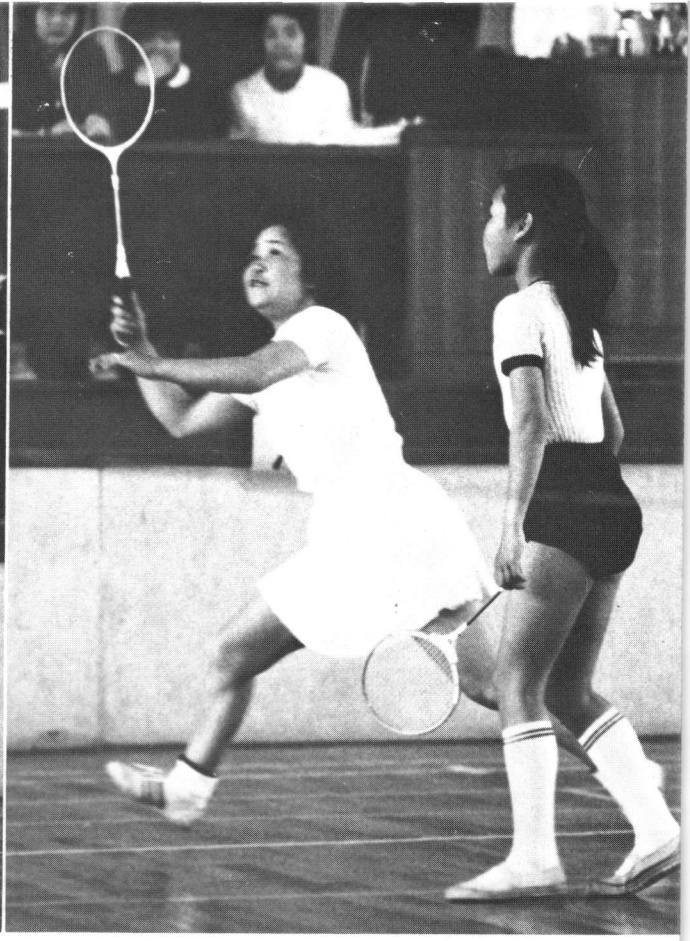
テクノ三和

平均年令27才のヤングパワー。

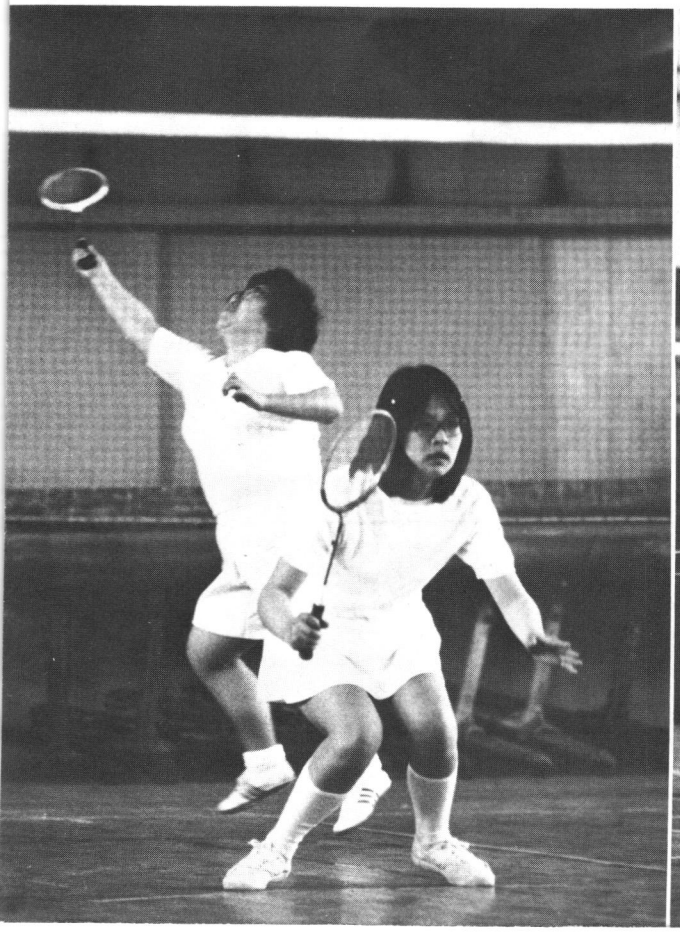
(045)651-2020

●横浜市中区石川町2-84





母と子が力を合わせてコートを汗をまきちらして走り回る……ダンゼツなど全く感じられません





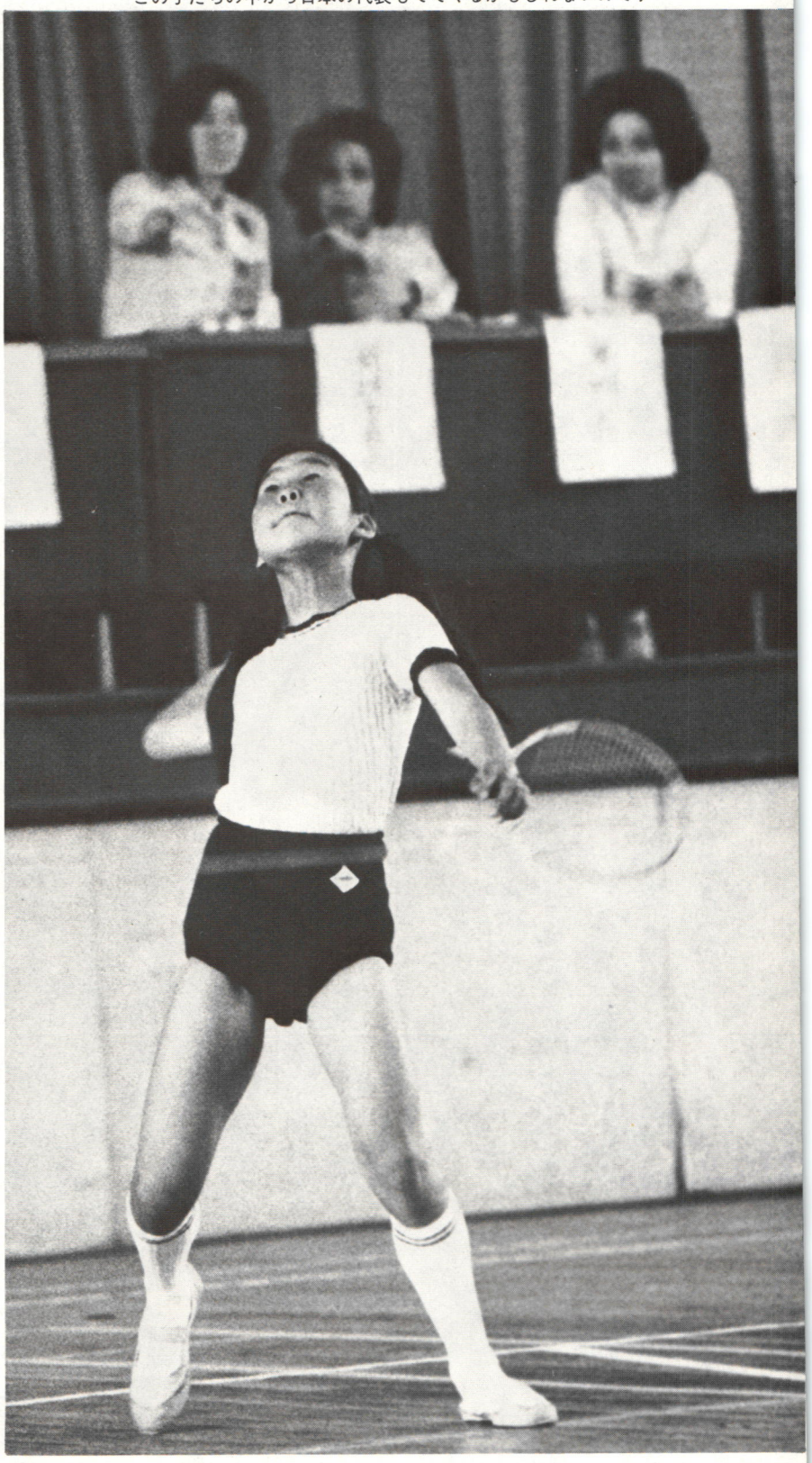
テクノスジム西町

平均年令27才のヤングパワー。

(045)651-2020

●横浜市中区石川町2-84

この子たちの中から日本の代表もでてくるかもしれないのです

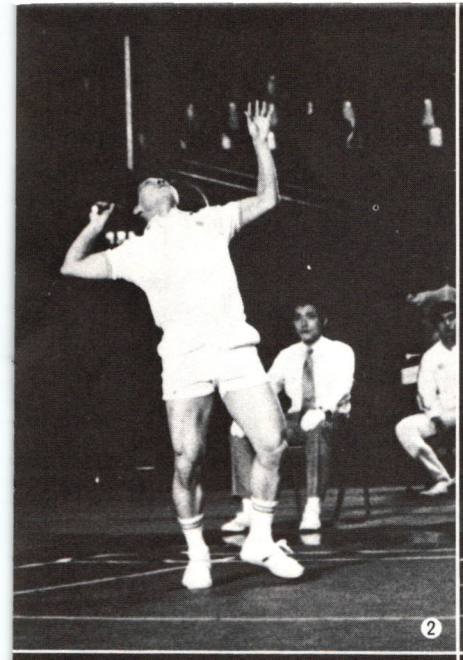


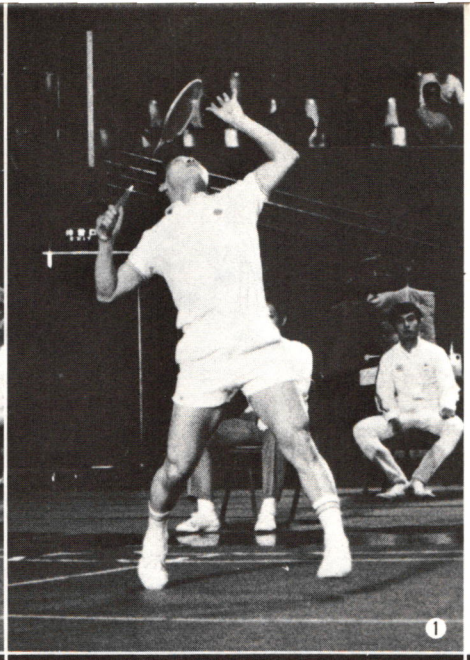
目で見る技術講座

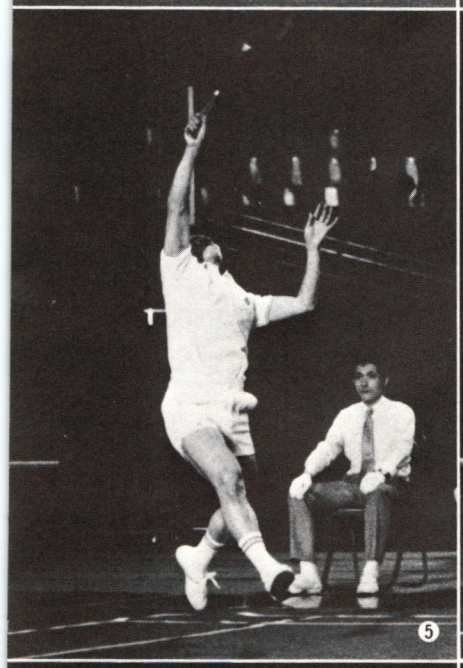
ハイクリアー

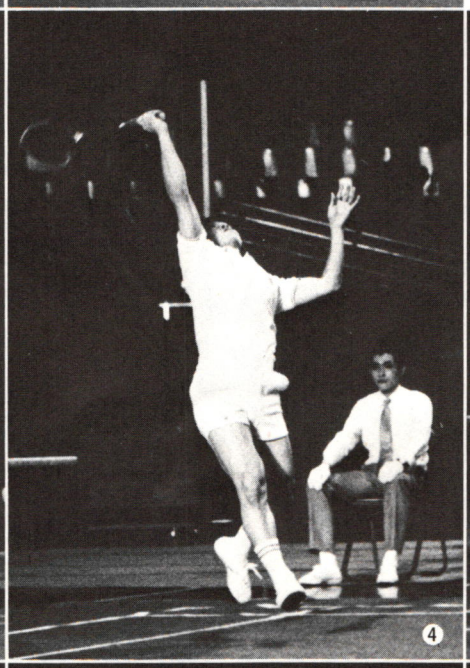
（小島一平）

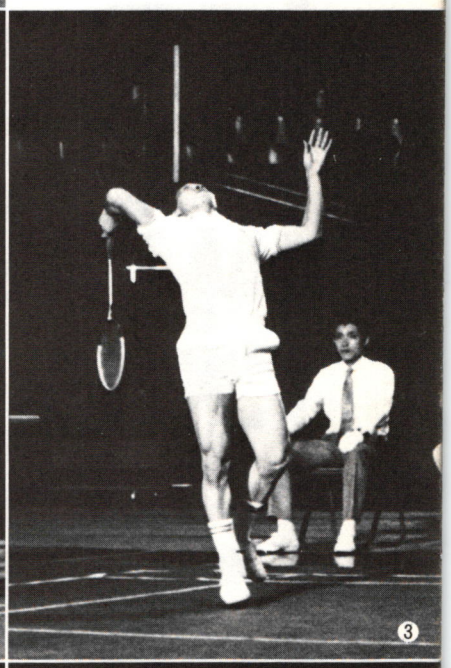
★❺の伸びきった腕に注意



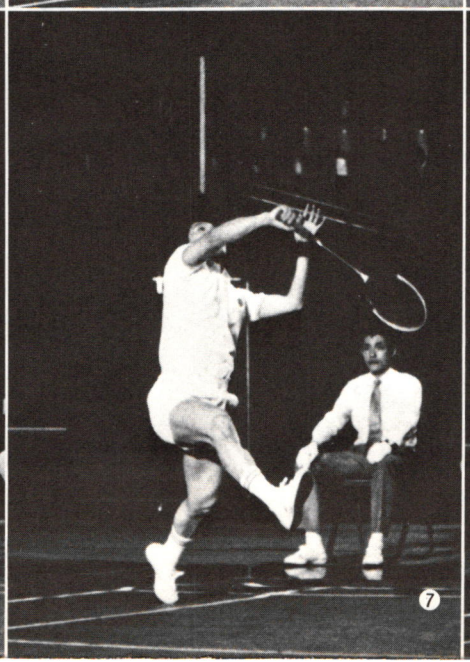


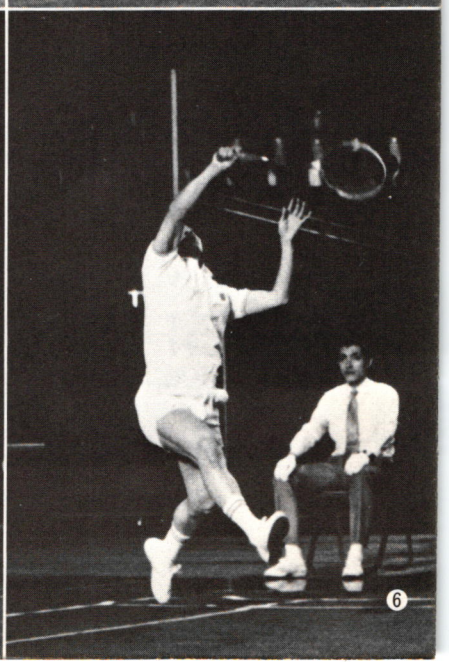








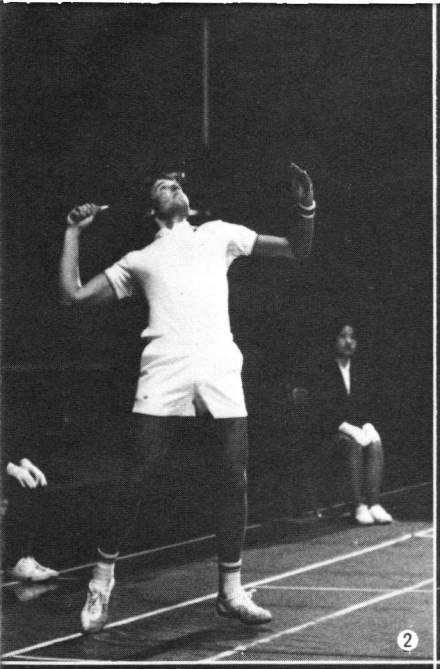


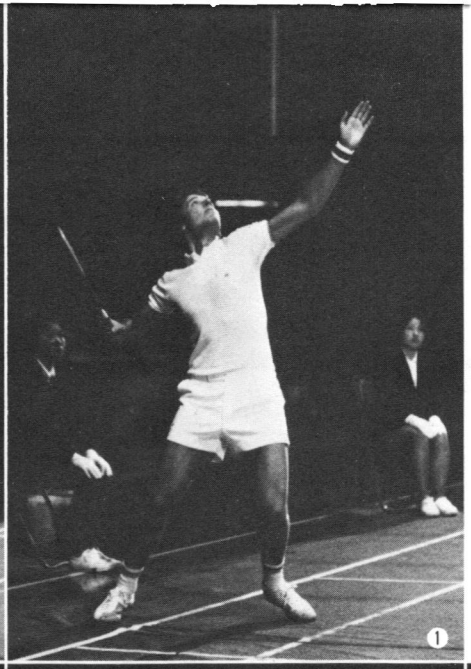


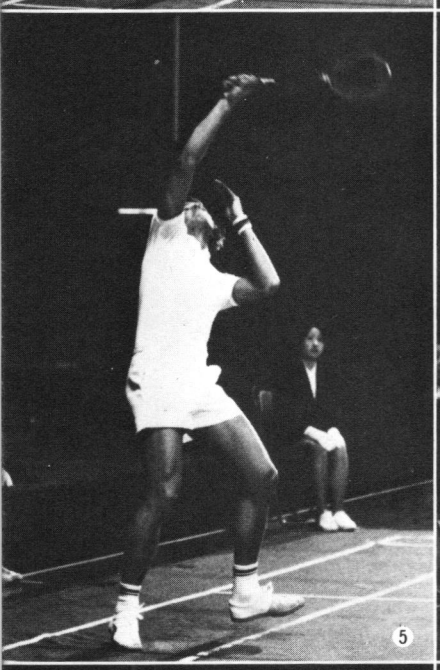
ハイクリアー

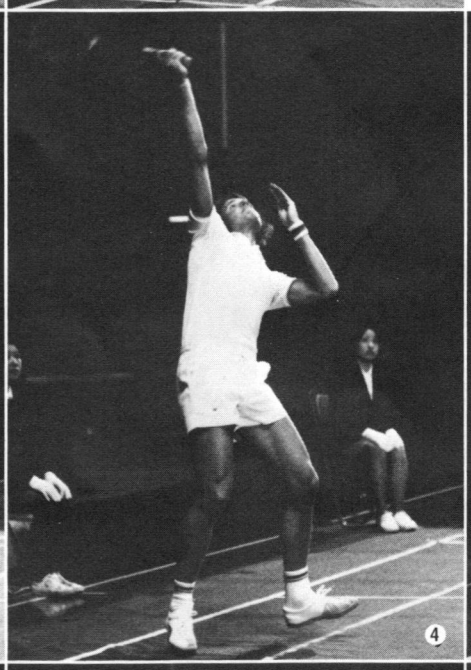
（F・デルフス）

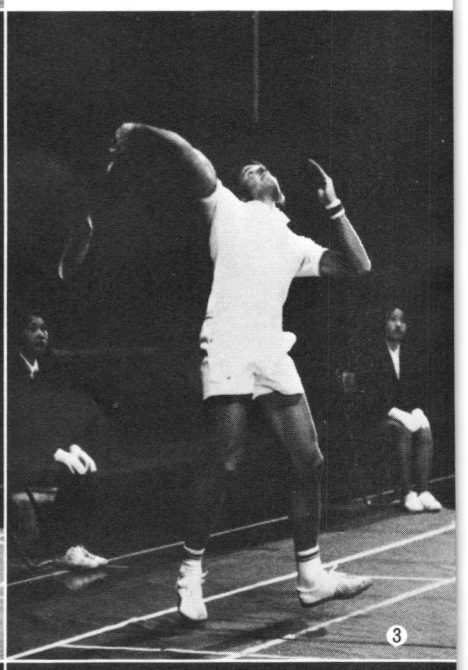
★長身を生かした豪快なフォーム

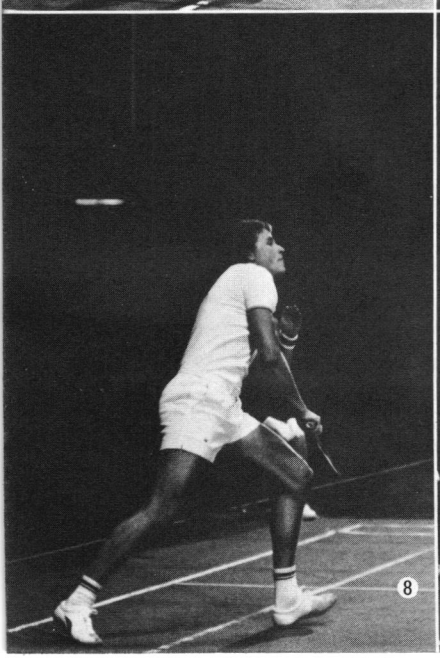


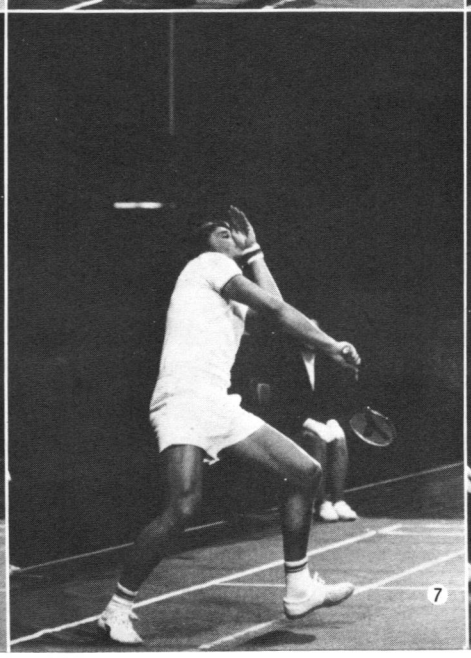


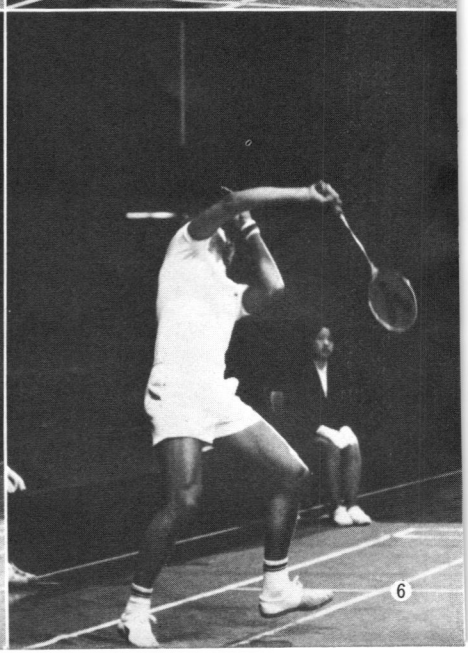








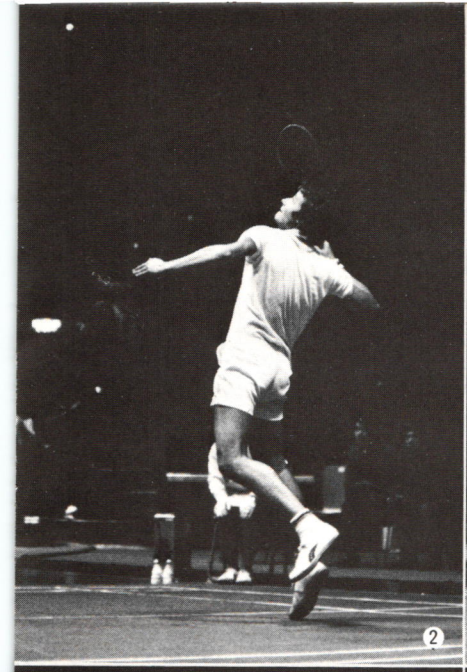


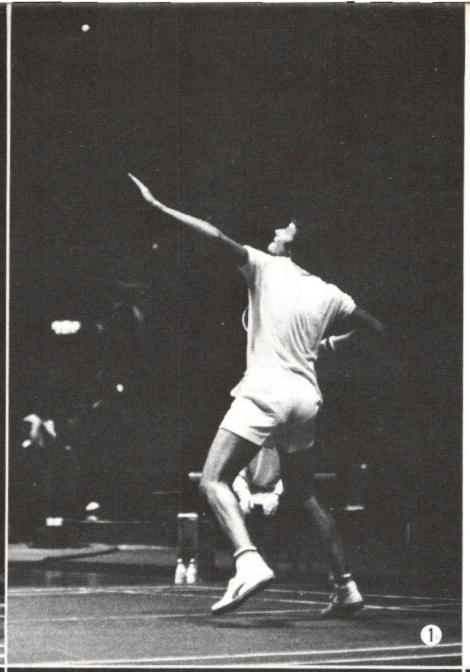


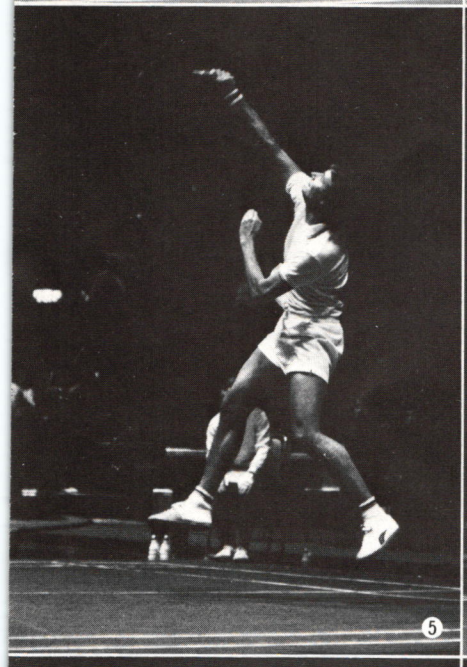
スマッシュ

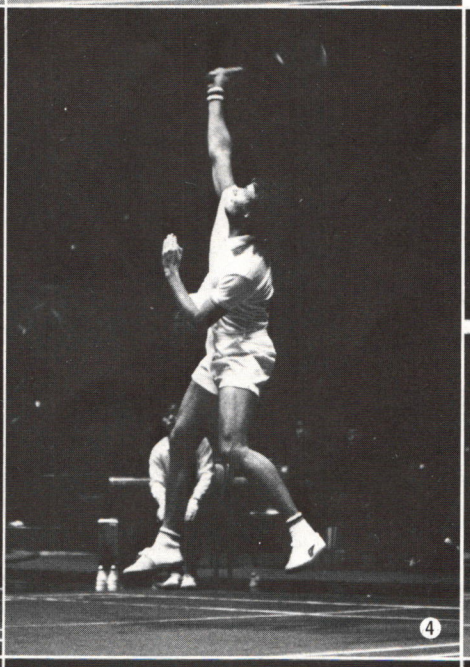
（F・デルフス）

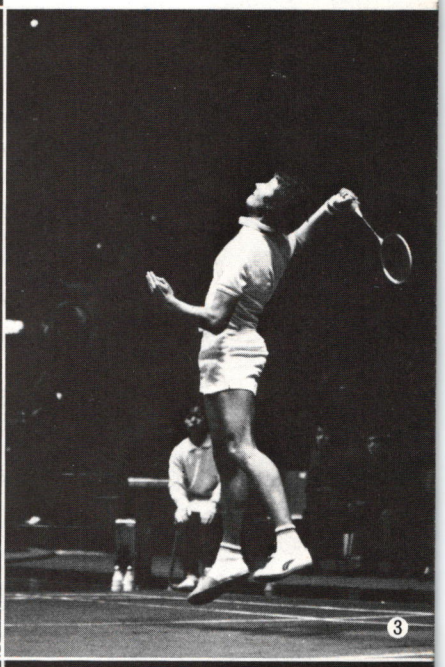
★長身のうえに、さらにジャンプしてはなつ、強烈なスマッシュ

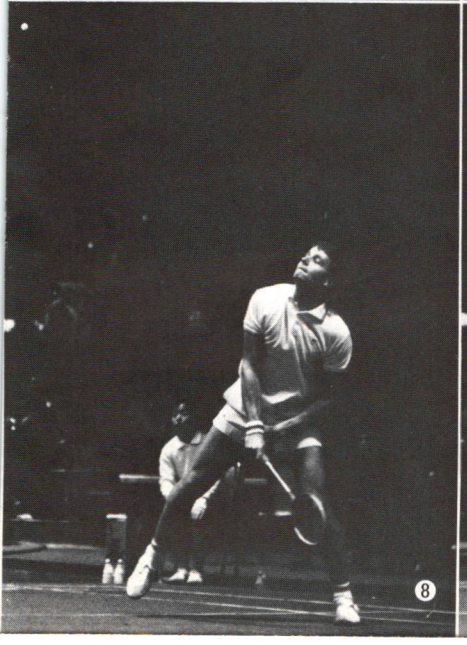


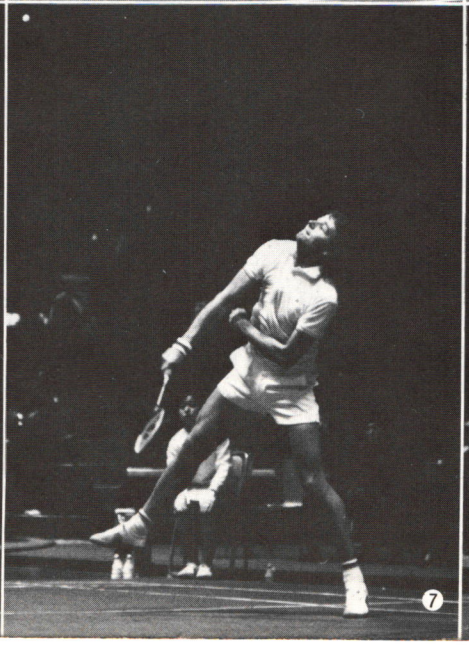


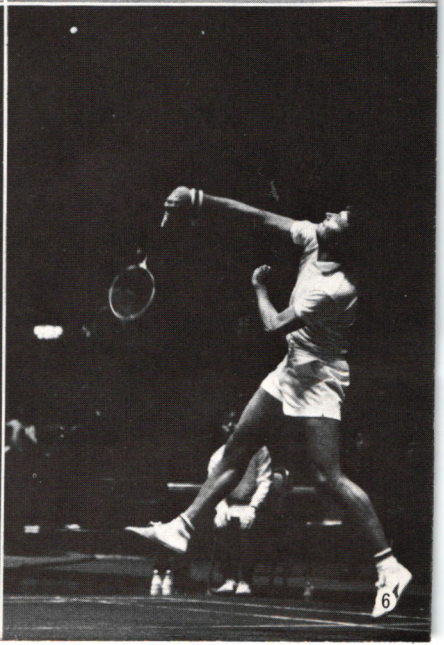








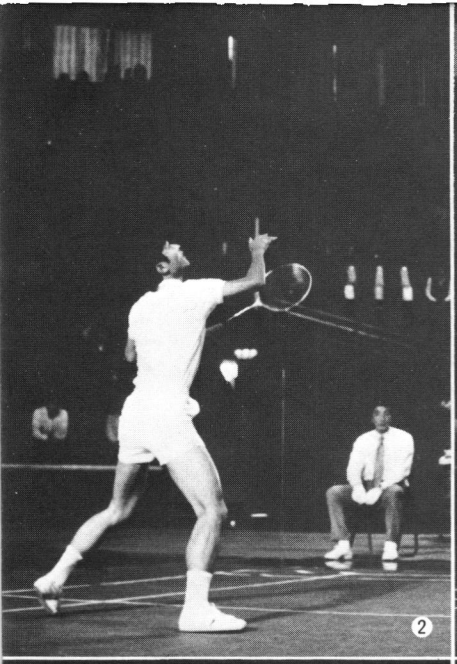


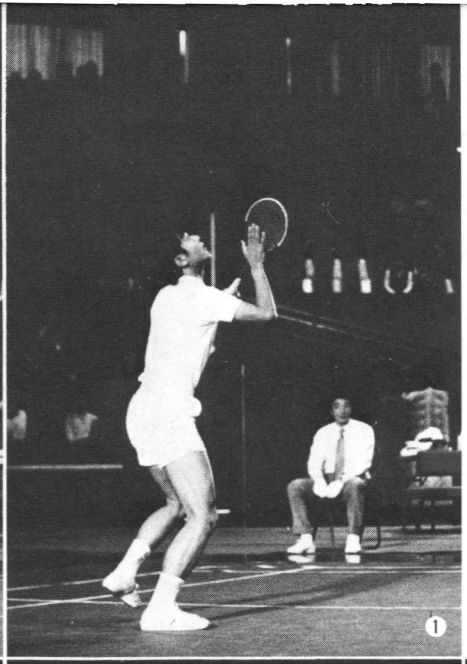


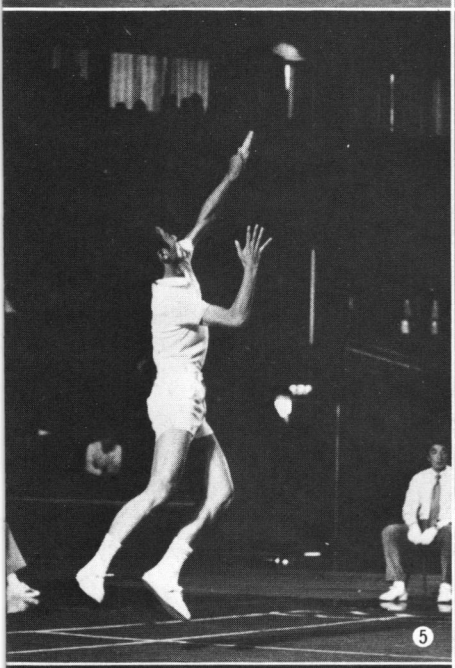
スマッシュ

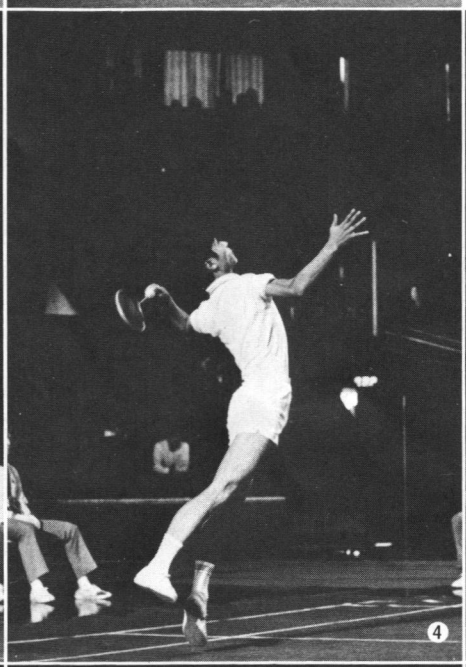
（本間順次）

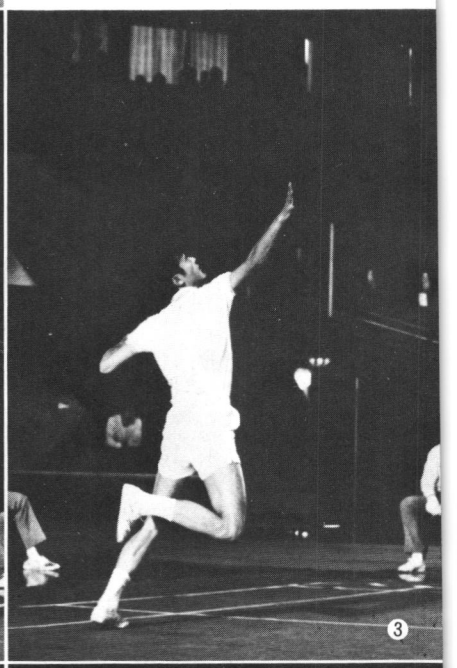
★十分に体勢をととのえたきれいなフォームである

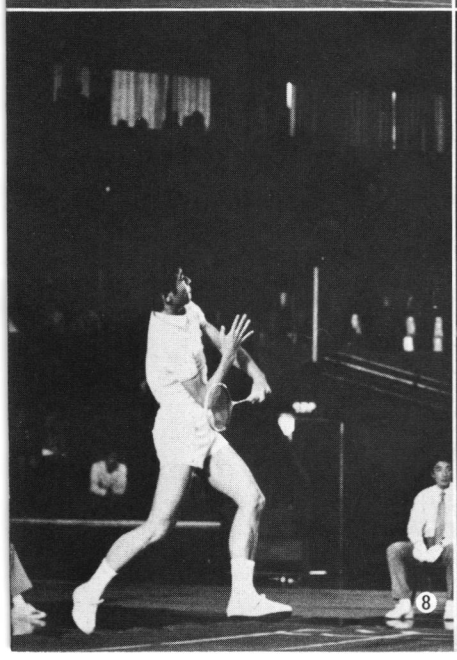


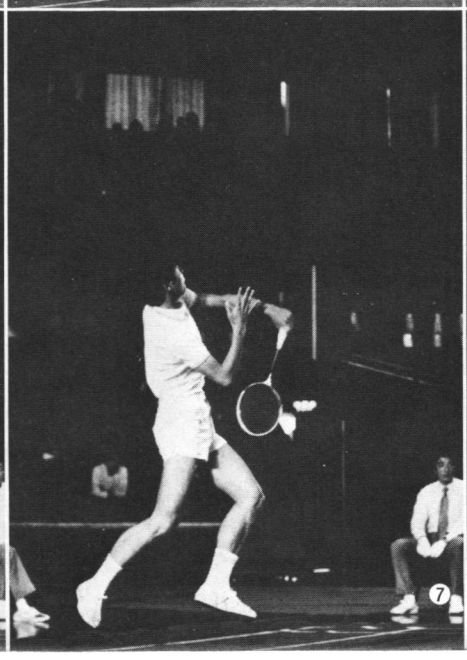


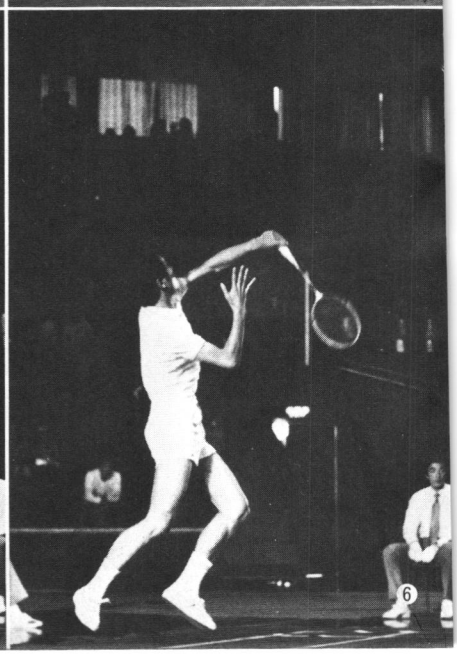












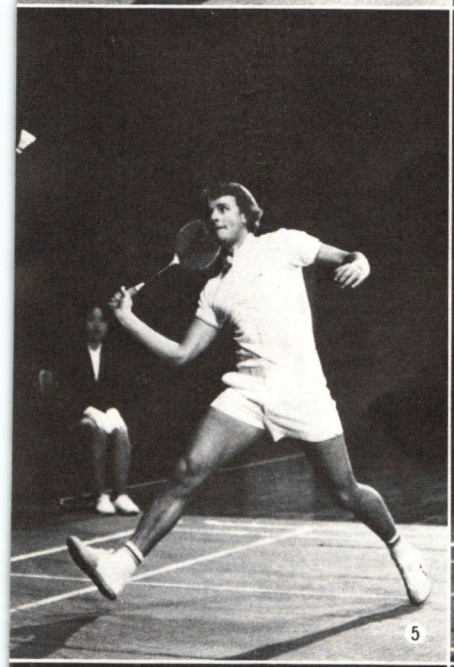
ドライブ

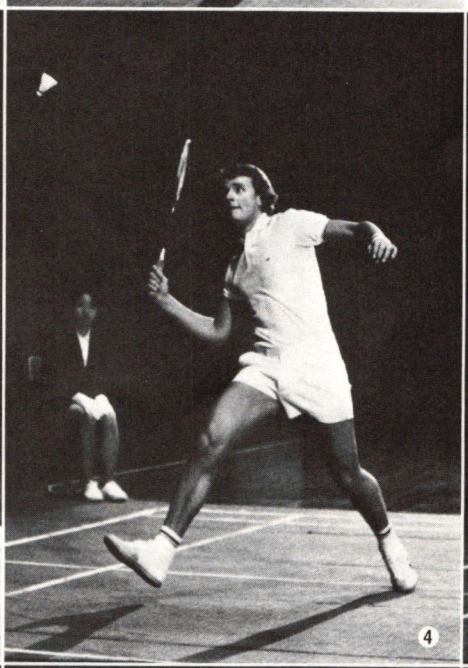
（F・デルフス）

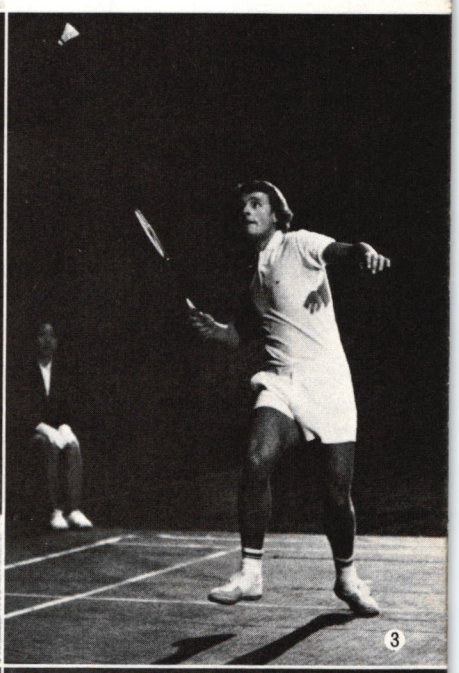
★フォアの奥をつかれたシャトルに対して、足をつかってドライブを打つ。

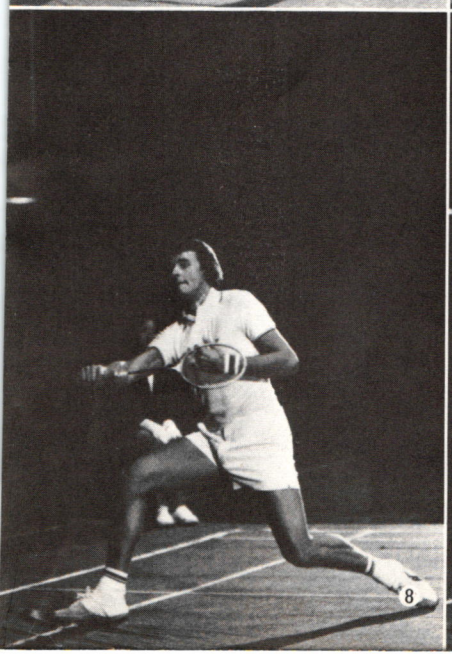


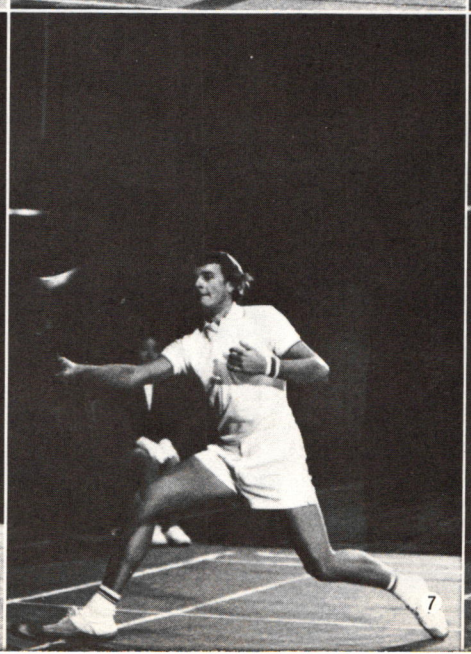










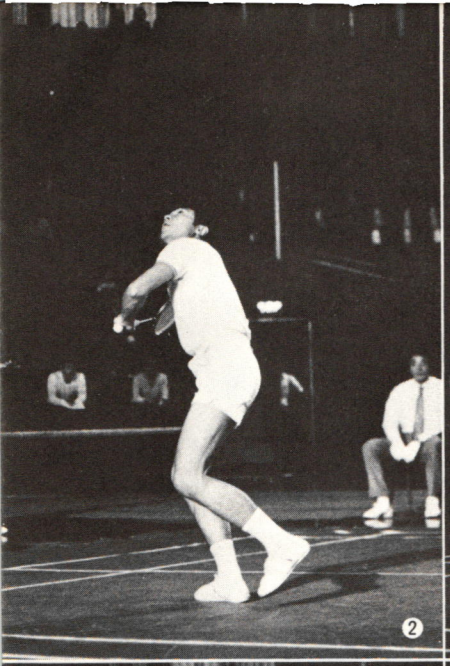


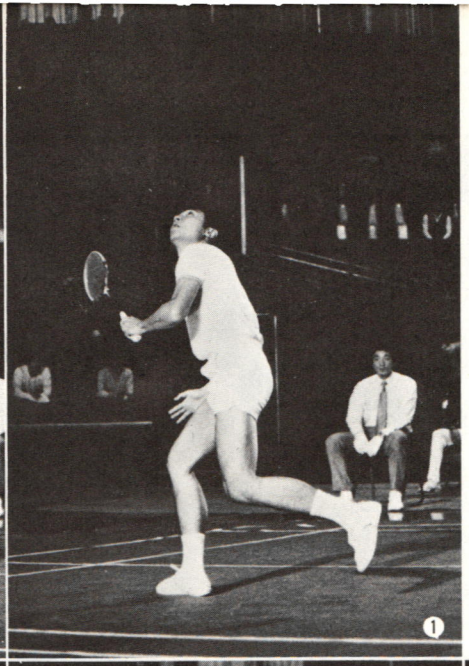


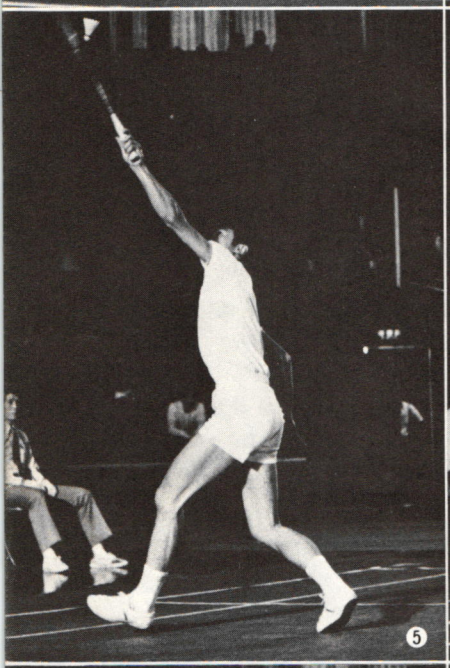
ハイバック

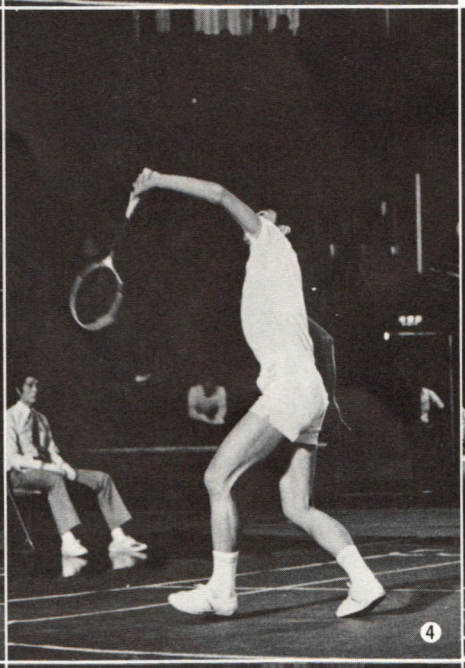
（本間順次）

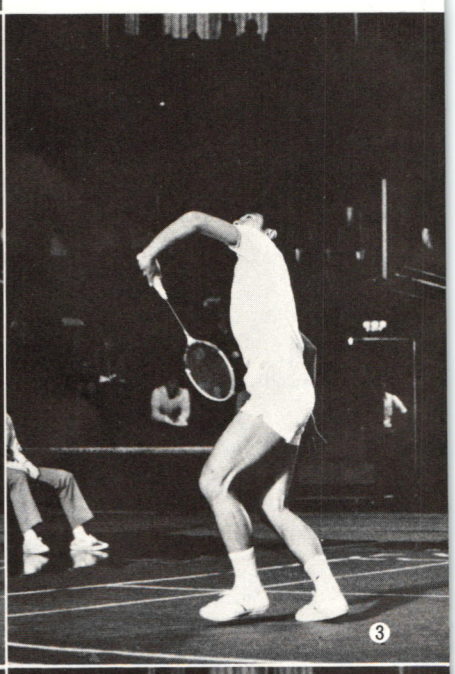
★バック奥のシャトルに対してあわてずに、タイミングをとってハイクリアーを返す。

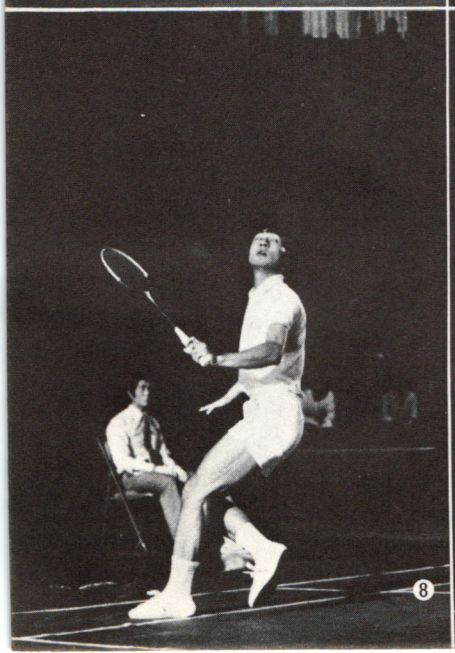


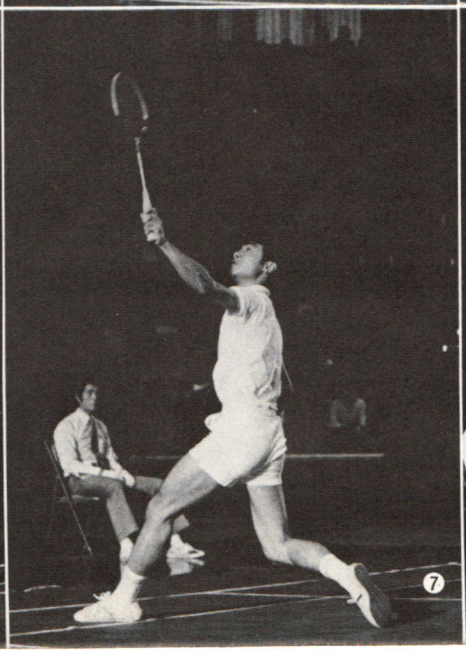


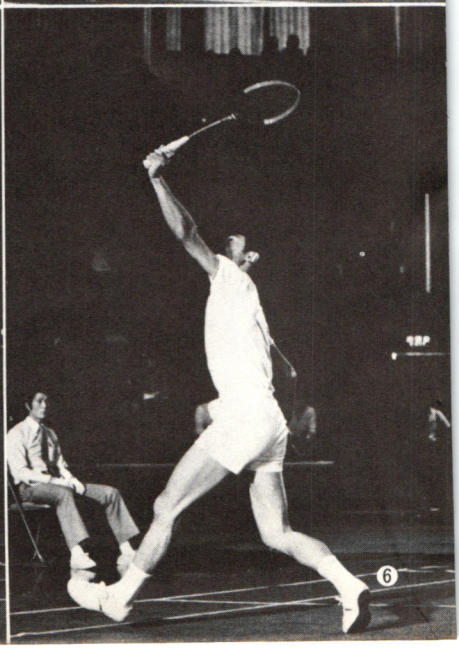








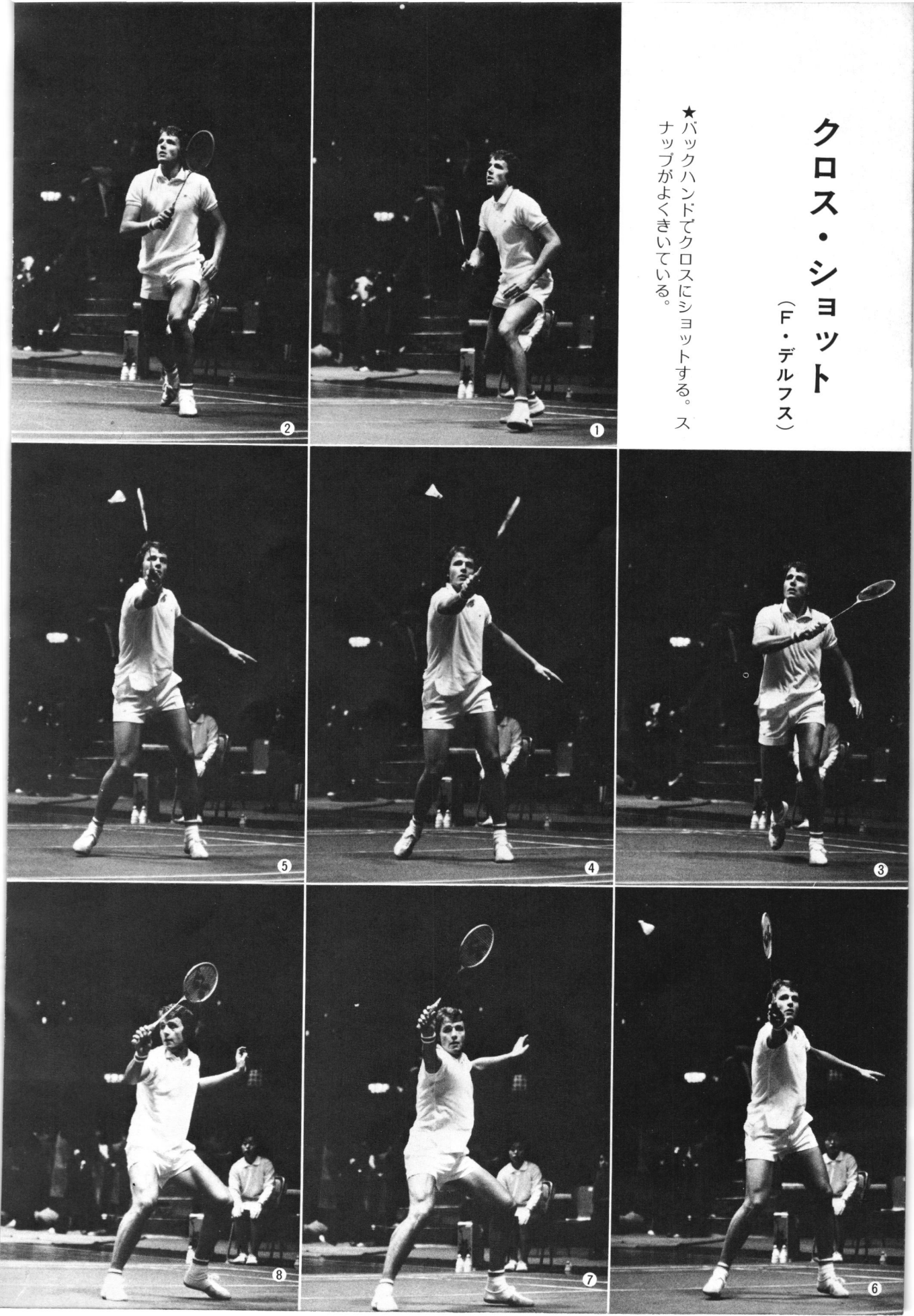




クロス・ショット

（F・デルフス）

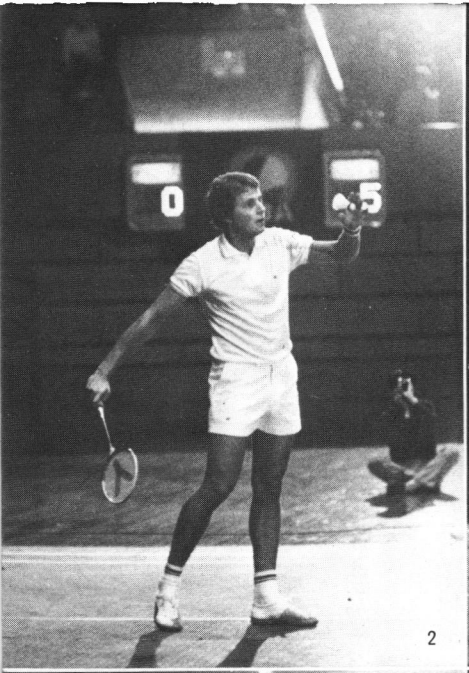
★バックハンドでクロスにショットする。スナップがよくきいている。



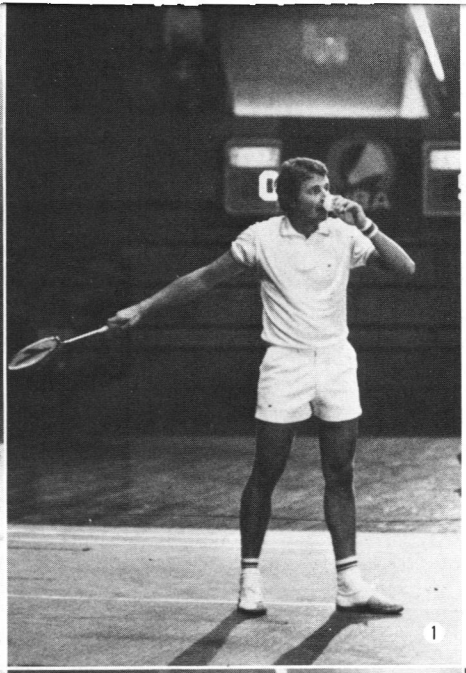
ドライブ・サービス

（F・デルフス）

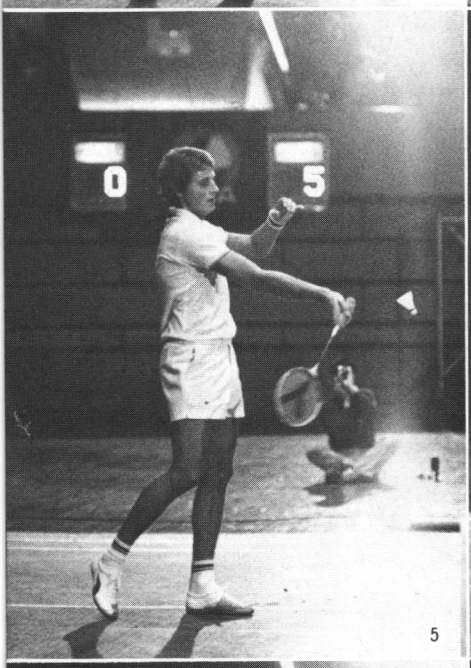
★ウェストぎりぎりのあたりで、ドライブ・サービスを打つデルフス



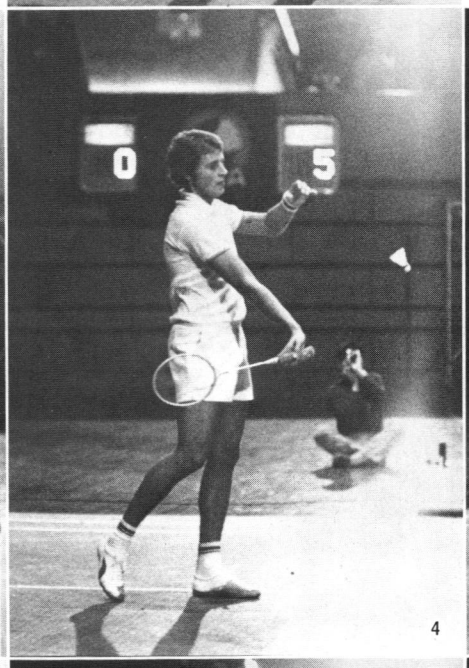
2



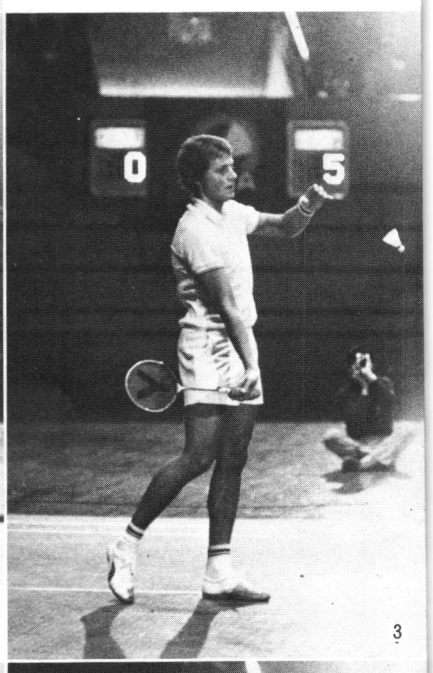
1



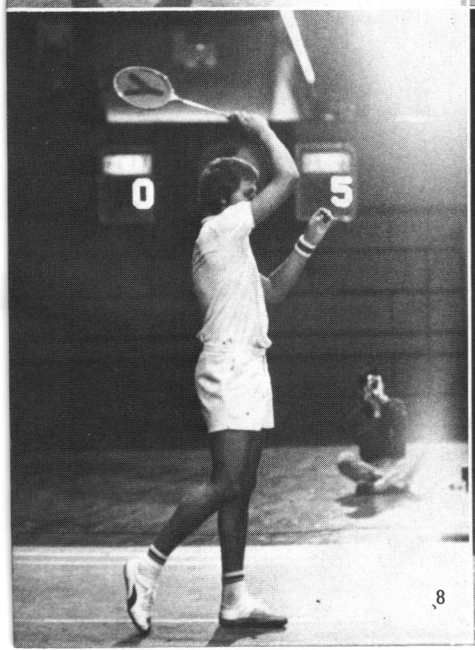
5



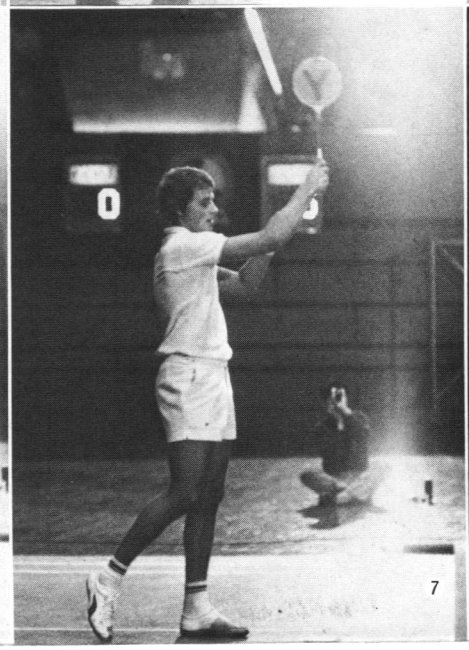
4



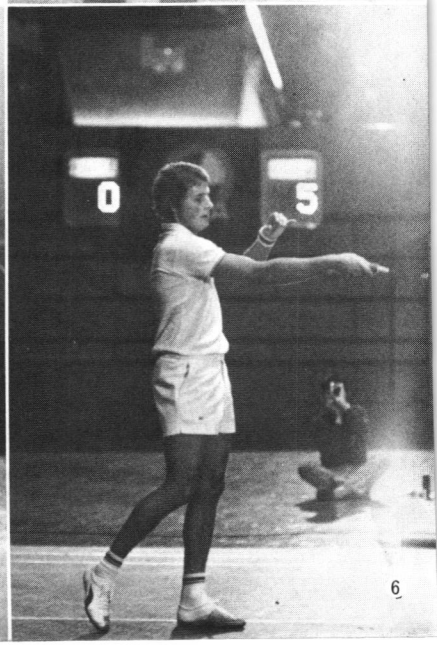
3



8



7

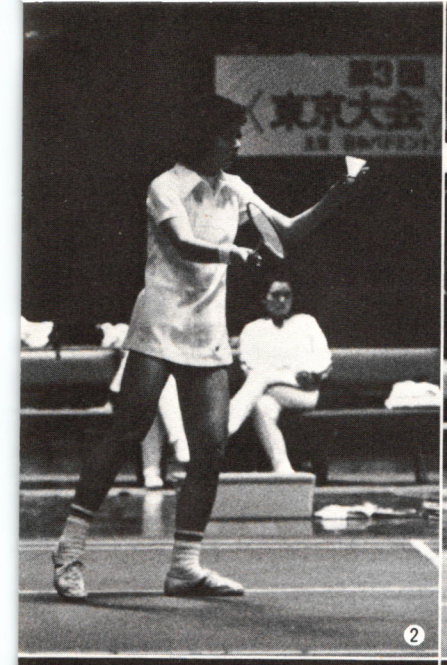


6

ショート・サービス

（相沢　マチ子）

★サービスにおいては定評のある相沢選手のショート・サービスは安定している。

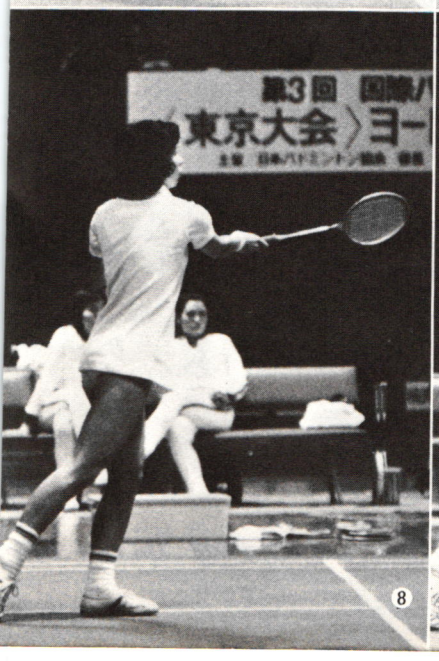
















ドライブ・サービス

（竹中悦子）

★ダブルスで、ショート・サービスとみせかけてスナップをきかせたドライブ・サービスをはなつ



特別寄稿

シャトルコックの飛び方に関する実験レポート

大森幸衛

■まえがき

いろいろなスポーツの中で、球を人力で一番遠くに飛ばせるものはゴルフであろう。約300メートルにも達するのに対して、バドミントンでは、どんな人が打っても15メートルに達しない。世の中で一番飛ばない球技である。

そのもとは羽根球にある。空気抵抗を特に利用したこのシャトルコックによって、あまり広くないコートいっぱいに体力を駆使しながら、時間的予想場面を頭に画いて、競技する様は甚だ人間的である。

空気力を利用する最大のものは、飛行機であって、根本の空気力は揚力と抵抗である。野球のカーブやシュートは揚力と同じ理屈で起こる。バドミントンのシャトルコックはエアブレーキ付きの飛行機のようなもので、速度が速ければ速い程減速が大きい。そのため、飛行中の速度の変化は大きく、コートは狭くとも、時間的なコートは非常に広い。

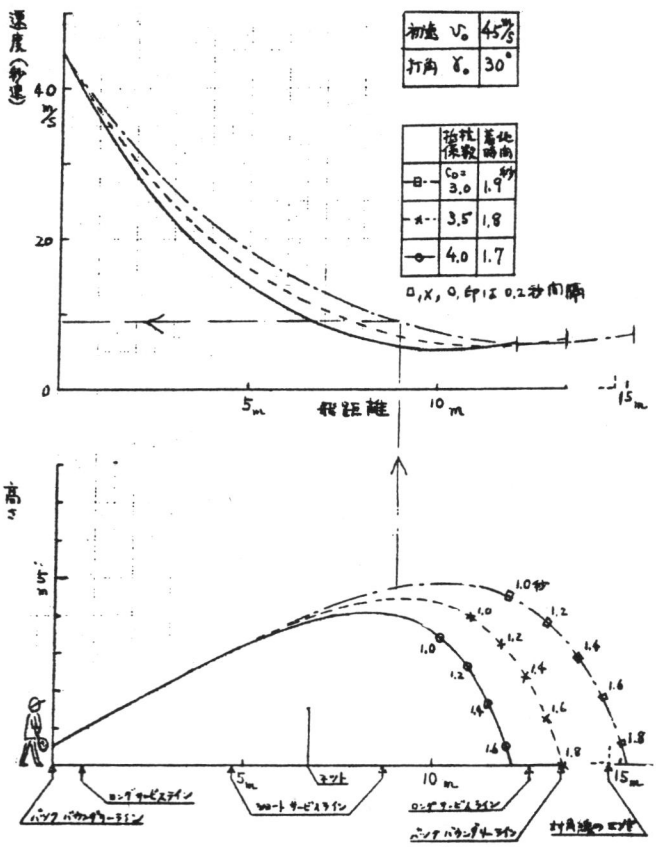
このようなシャトルコックの制御には幅広い打力の調節と打つ方向の選択が大切である。それらがどのようにシャトルコックの運動に影響するかは、飛び方を計算してみると、全体的によく分る。

■計算の基礎

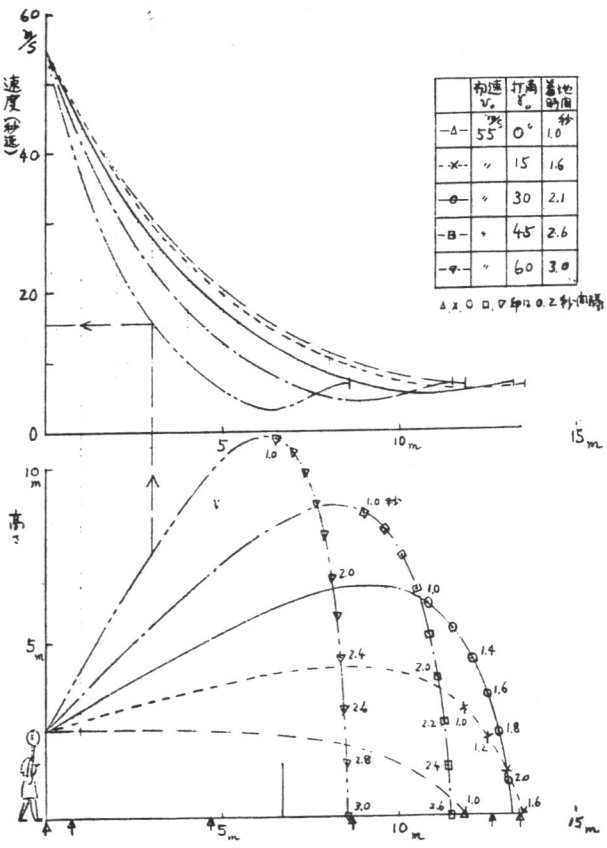
シャトルコックの飛行運動を左右する要素は、ラケットで打出す際の初速と、その方向、それにシャトルの重量と空気抵抗である。

この中で、はっきりしないのは、打出す初速とシャトルの空気抵抗である。そこで、シャトルコックに風を当てて抵抗を調べてみるため、空気抵抗係数という形にしてみると、(シャトルの頭部の断面積を基準として)試合球で、概略4・0くらいである。これはちょうど直径5センチメートルの円板を力いっぱい押して行くのと同じである。

初速については、各打法のストロボ写真から推定してみると、一番速いスマッシュで、秒速60



第1図　シャトルコックの空気抵抗差による飛距離



第２図　最も遠くに飛ぶ打角

～70メートルくらい（時速、約200～250キロメートル）と思われる。一流選手級なら更に速いと考えられるが、その差は全体の様子を変える程ではない。また、打つ姿勢によっても初速は異なる。オーバーヘッドストロークが一番速いようである。

以上を整理して、各打法の最大初速（V_0）を次のように仮定した。（フォアハンドストロークを対象とした。）

①スマッシュおよびドライブショット（上手打）……65

②ハイクリア（上手打および ドリブンクリア（横打）……55

③ハイクリア（下手打）……45

④ドロップショット……30～20

⑤ヘアピンショット……10～5

ここで単位はm／秒

打点は比較しやすいように、バックバウンダリーライン位直とし、上下位置は上手打の時の高さ2・5メートル、下手打0・5メートル、横打1・5メートルとした。バックラインで打つという事はバックアウトの可能性の強いシャトルを打つ事になるが、打点の極限として判断しやすい。

■シャトルコックの飛び方

その1　シャトルコックの空気抵抗の大小と飛行距離

第1図に空気抵抗を12・5パーセント減、25パーセント減にした場合の飛距離の延びを示す。略々抵抗の減り方に逆比例して距離がのびる。この図は恰度、シャトルの試し打に相当するが、一番飛距離の短い抵抗係数4・0が試合球に相当し、一番長い抵抗係3・0のシャトルは、簡単な練習球に多いが、これより抵抗の少ないシャトルはあまりないようである。

また**第1図**の上図で分るように、減速は非常に大きく、初速45m／sで打ちだしたシャトルは3～4メートル飛行するうちに半速になってしまう。更に着地するころにはやや増速に入るが、略々5～7m／sになる。初速の1/8くらいまで変化する。この速度変化がバドミントンの面白味の中心であろう。また滞空時間は抵抗が少なくなると長くなるが、延び方は距離程ではなく、大きくは変らない。

シャトルコックの破損による空気抵抗の減少は起こりやすく、10パーセントの変化は覚悟する必要がある。逆に立派な羽根球を作る事に努力すべきであろう。

その2　打角と飛行距離

第2図でわかるように打角15度が一番遠くに飛んでいるが30度の場合と殆んど同じである。シャトルコックの抵抗係数が半減すると30度の場合が一番遠くへ飛ぶ。もし空気がなければ、45度が一番である事は御存知の通りである。

図から分るように、打角15度～30度の間は殆んど変らないので、かなり安心して打てる事になる。しかし着地までの時間は相当異なり、15度の場合1・6秒、30度の場合2・1秒もかかるので、相手に時間の余裕を与えやすい。45度以上は利点はなさそうである。いずれにせよ、着地する速度が皆6・5m／s位になり、初速の1／8・5に落着くのも面白い。

その3　打力と飛行距離

シャトルコックの空気抵抗は非常に大きいので、全力で打ってもあまり飛ばない反面、力が弱くても割合飛ぶ性質をもっている。これがこの競技の特徴であって、考えた行動とコントロールの大切な事を示す性質である。**第3図**の上図は「ラケット」で打った時の初速の大小による飛行距離を示している。**第3図**の下左図は、初速と飛行距離の関係である。これから分るように、初速の最大は秒速70メートルくらいであろうし、また、それより大きくても、飛行距離は略々頭打ちで14～15メートルくらいであろう。（正規のシャトルコックを使った場合）

またこと初速を与える力は、人によって効率のよい人とそうでない人とがあるであろうが、シャトルコックにとっては、加えられた力に応じて速度が出るわけで、その力は、ラケットで

打っている時間が同じとすると、初速に比例するので、力と飛距離の割合をグラフにしてみると、**第3図**の下、右図になる。この図は正規なものではないが、一般的な関係は分る。これでみると、加える力を全力時の半分くらいでも飛距離は全力時の8割くらい飛ぶ。力の弱い人でも競技する能力をもつわけである。

■色々の打法による飛びかた

その1　ハイクリア

防御用として、シャトルコックの特性をよく生かして面白い。**第4図**に3種類の運動を計算してみた。

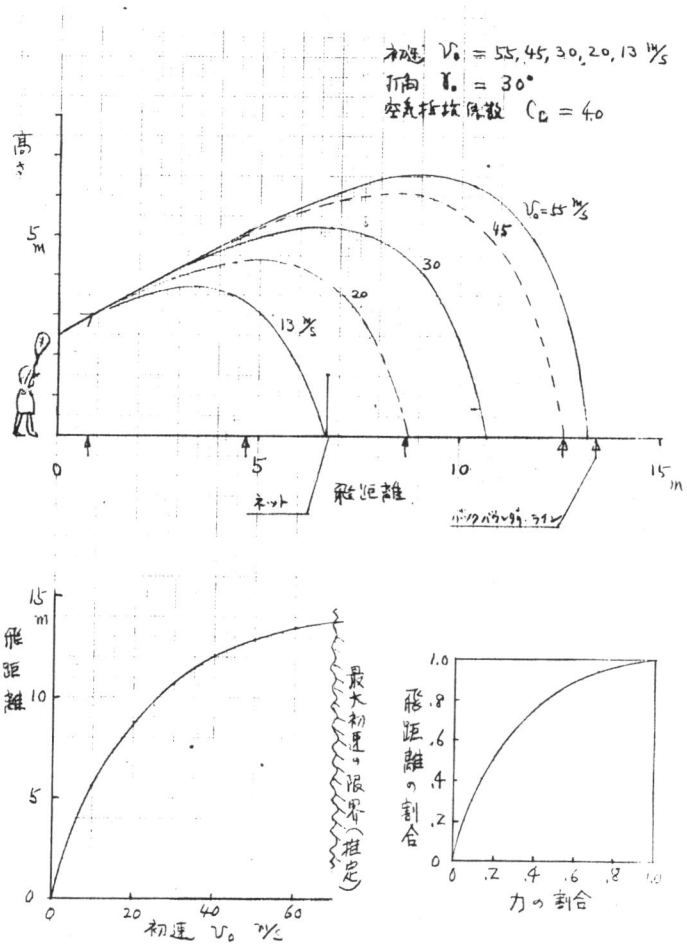
(a)オーバーヘッドストロークで相手の奥深く打込む場合で、着地まで2秒以上かかるので体勢の立直しに有効である。味方にややゆとりのある時は**第2図**からみて、打角15度に近い方が距離も十分で時間が少し短いので、相手に時間の余裕をあまり与えない点で良さそうである。

(b)受け身の立場で球を拾い、アンダーハンドで打つ場合である。この体勢では初速は少し遅い。その為飛距離はのびにくいまた打点が低いため、打角15度くらいで打つと、カットされやすい高度の飛行区間が長いため、打角は30度くらいが安全である。

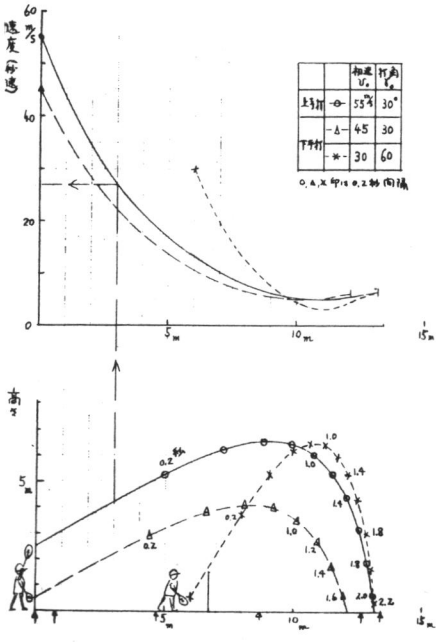
(c)ネット近くに落された場合、ネットにかからず、相手の奥深く、しかも時間をかせぐ意味で、打角は60度くらいが適当である。打角としては大きい方にとることが出来るが、落下点がコート中央近くになるので、スマッシュを打ち込まれる事になる。所要時間は、着地まで2・2秒程かかるので体勢の立直しには十分である。ただし、初速はあまり大きくはとれないものと考えられる。

その2　スマッシュ

最も初速の速い得点打であるが、**第5図**で分かるように着地する時は思った程大きくはなく初速の1/3～1/7くらいになる。計算例はコートを4等分し、一点



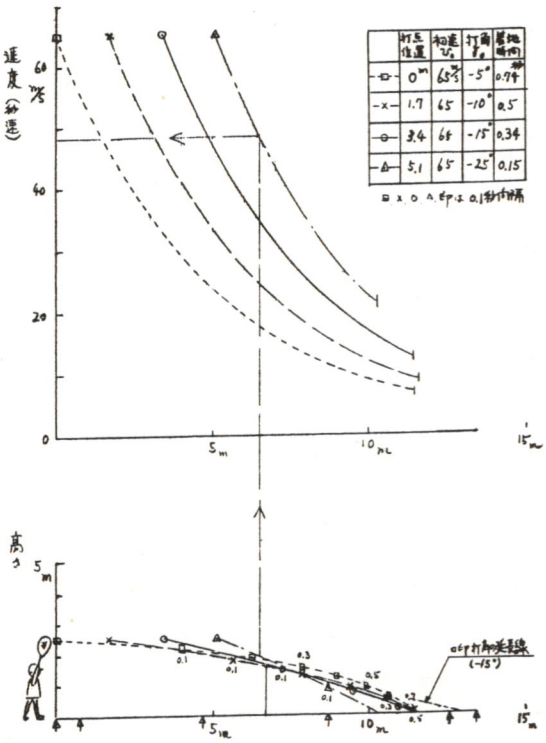
右＝第3図　初速の大小による飛距離
下＝第4図　ハイクリアー



を打点位置とし、ネットすれすれの打角を取った場合を示す。その着地時間はそれぞれ0・74、0・5　0・34　0・15秒である。

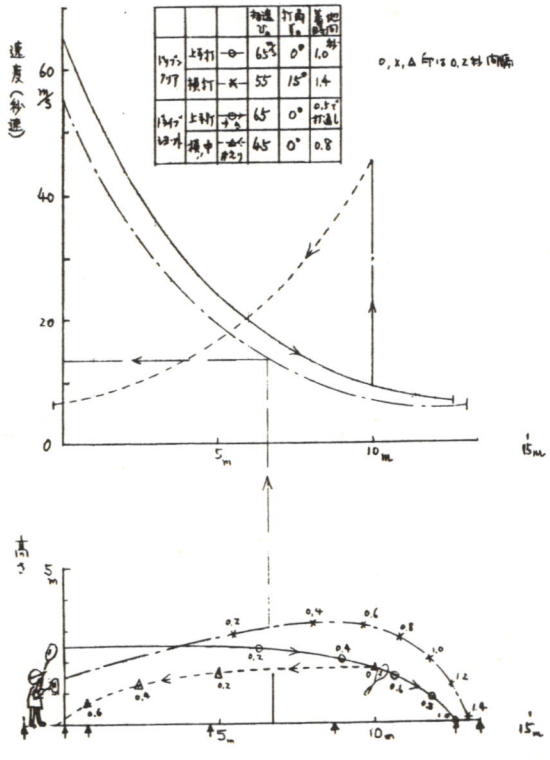
人間の単純な動作のリアクションタイムは0・1秒程度といわれる。プロ野球の速球投手の球は捕手まで0・3秒くらいと記憶している。この球をプロの打者は打つ事ができる。形式的に考えると、初めの0・1秒で球筋を見、次の0・1秒は頭の中で判断と計算をして、最後の0・1秒でバットを振る運動をするのであろう。バドミントンの場合、シャトルコックの来る位置は野球のストライクゾーンのように限られていない。それらを考慮に入れて0・4秒くらいが、普通の勝負のさかいめの時間と考えると、コートの中央より前で打つスマッシュは、得点打となり中央より後方で打つスマッシュは、つなぎの攻勢打と考えられる。あるいはコースを考慮に入れた得点打である。

また**第5図**でみると、ネット近くで打下すスマッシュを除くと、着地点は皆コートの60パーセントくらいの所に到着する。これはレシーブの位置の参考になるかもしれない。また最初に書いたように減速は大きく、コースは思った程直線でなく、例えば、コート中央でマイナス15度の打下しの場合でも直線の延長より、1・8メートルも手前についてしまう。



上＝第5図　スマッシュ

右＝第6図　ドリブンクリアー，ドライブショット



その3　ドリブンクリア　ドライブショット

ドリブンクリアは**第6図**のように、オーバーヘッドストロークで水平に打つと、1・0秒で相手コートの奥深く到達する。ハイクリアの2・1秒にくらべ、半分の時間で打込むことになるので、相手は追いきれない状況になる。ただ、高度が低いため、図の…△…線のように、逆にドライブショットで打返される場合も起こるから、コースが大事である。またこのドライブショットの応酬も0・4秒以内の打合となり、反射神経のテストのようなもので、前進と共に時間は短く、高度も低くなりエラーを起こした方が負けである。

またサイドアームストローク

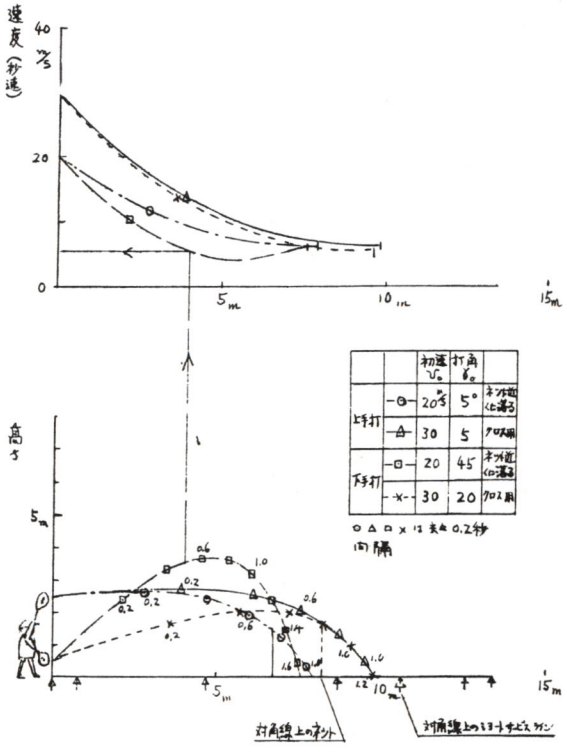
で打つドリブンクリアは一般にやや後手であるので、安全に相手の奥深くクリアするためには、15度程の打角を必要とするが、それでも着地まで1・4秒程度と割合速いので、攻撃的要素をもつ。

その4　ドロップショット

このショットは最もシャトルコックの特徴を生かした打法である。これには、作戦的なショット（主としてオーバーヘッドストローク）と、受身から攻勢に転ずるためのもの（アンダーハンドストローク）とに分けて考えてみる。（**第7図**参照）

攻撃的要素をもつためには、ネット近くに落ちなければならない。そのためにはオーバーヘッド、アンダーハンドともに初速を小さくする必要がある。（—⊙—⊡—）最小速度は約20m／sくらいである。アンダーハンドで打つ場合は打点が低いため、ネット近くに落とすには、曲射砲的に打つ必要がある。（**第7図**の例では打角45度である）。ただし、時間は割合長く1・7秒近くかかるので防御専門で攻撃性は低い。

一般にネットにかからぬようにして、最小速度で打つコントロールはなかなかむずかしい。ある初速を出す打力は、ラケットでシャトルコックを打っている時間が同じ場合は、打出す初速に比例した大きさとなる。すなわち、ネットぎりぎりに落とすドロップショットを打つ際は、全力で打つ場合の約1/3の力で打つ必要がある。力の量を細かく規制するのは、なかなかむずかしいので、少しでも速い方が安全である。**第7図**の—△—、…×…は初速30m／sのもので、クロスに打つならばネット近くに落とす事が出来る。これなら打力も全力時の½程度でコントロールしやすいと思われる。所要時間も1・0～1・2秒で相手に気持の遅れがあると、追いつきにくい時間である。



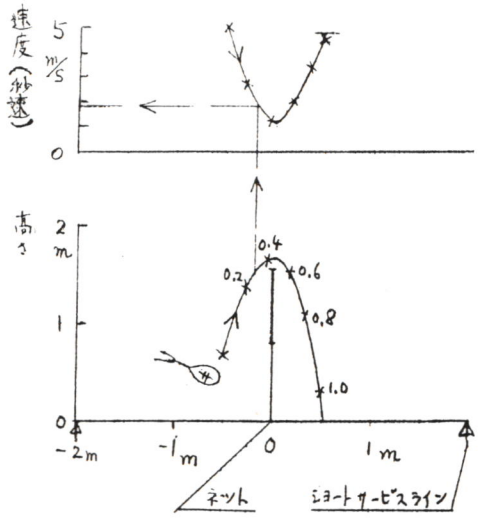
第7図　ドロップショット

その5　ヘアピンショット

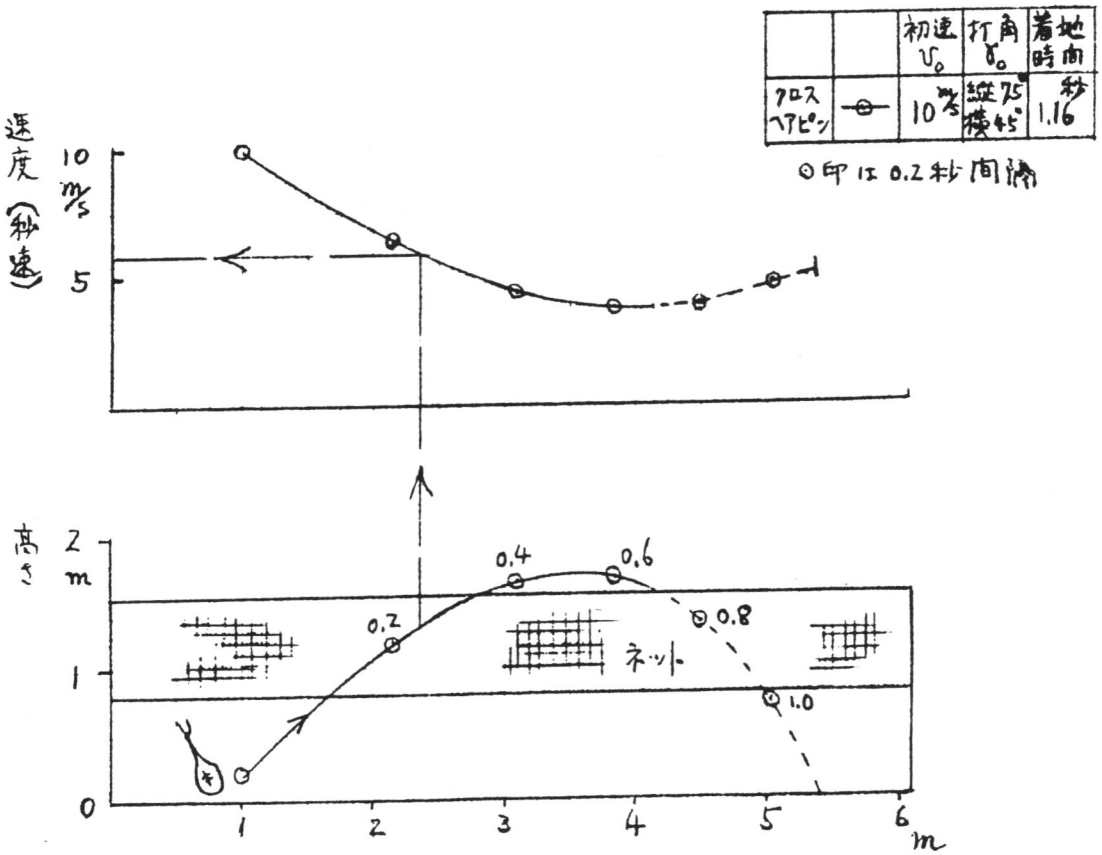
第8図および**第9図**に計算例を示す。普通のヘアピンショットは初速5m／s程度で、クロスに打つヘアピンで10m／s位である。これより遅いとネットにひっかかる。（高い位置でとれば別）ドロップショットと同様、速度のコントロールがむずかしい。下に落ちるまでの時間は思

		初速 V_0	打角 θ_0	着地時間
ヘアピン	—×—	5m/s	75°	1.1秒

×印は0.2秒間隔



第8図　ヘアピンショット



第9図　クロス・ヘアピンショット

ったより長く、約1・1秒、1・2秒（クロスショット）である。いずれにせよ、速度のコントロールと打つ方向の訓練が大切である。

その6　サービス

第10図にシングルス、ダブルス、それぞれの打点から各コーナーをねらった極限の長さを示す。なお、打点はダブルスの場合は、ショートサービスラインの手前70センチメートルとした。この理由は**第12図**で分るようにショートローサービスの場合、ネットすれすれに飛びこして、ショートサービスラインに達する飛型は、空気抵抗がある以上、頂点を境に前半部が後半部より長い。その割合は初速が秒速10～15メートルの場合、前半58～60パーセント、後半42～40パーセント程度である。そこで打点をショートサービスラインの手前70センチメートルくらいにすると、だいたいその割合になり、頂点がネット上にくる。一般に言われているラケット一本分手前からサービスするのが良いという意味の正当性が分る。

シングルスの打点はコート中央とした。シングルスの場合はロングハイサービスが多いので、前記の根拠はうすく、主として後の守備を考えてきめることが多いと思われる。

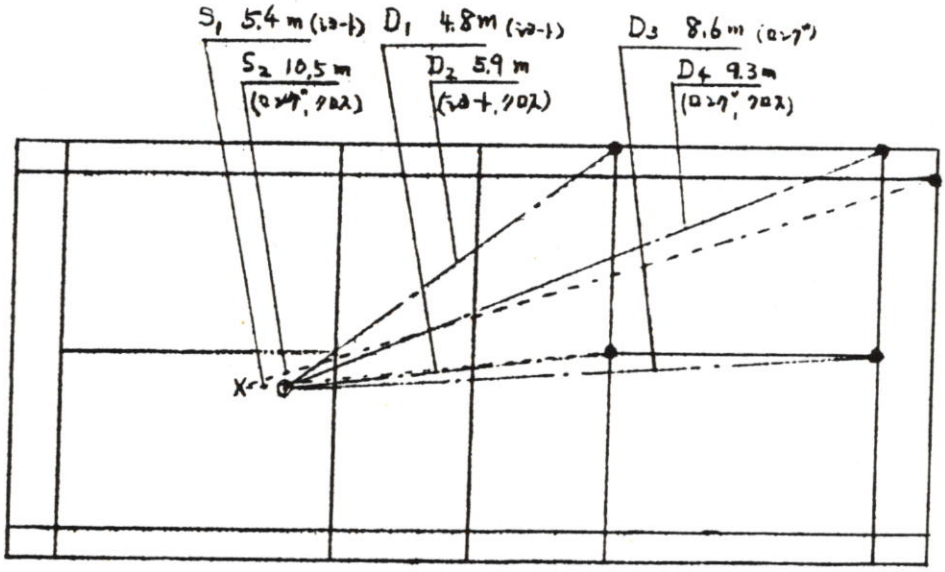
(a)シングルスのサービス

第11図はショートローサービス（S_1）と、よく使用する対角線一杯のロングハイサービス（S_2）の計算例である。最も短いS_1のサービスは一本しかなく初速、打角とも一つにきまる。よって、そのコントロールは非常にむずかしい。S_2のロングハイサービスはいろいろの組合せがとれるが、力いっぱいに打って、打角だけをコントロールする方が容易で失敗が少ないものと思われる。ただし、方位角を間違えてサイドを割る危険性が大きくなる。

(b)　ダブルスのサービス

第12図は、ショートローサービスの例で、D_1は最短距離のもの、D_2はクロスショットである。特に、D_2のクロスのサービスは、長くとも短かくてもアウトであるから、失敗の可能性は大きいが、初速が少し速いので力のコントロールは少し楽と思われる。

第13図はロングサービスの例である。実線のD_3はセンターライン寄りのロングサービスライン一杯のもので、普通は相手のバックハンドに当るため、ドリブンサービスでもカットされにくく、着地時間の短さが、逆に

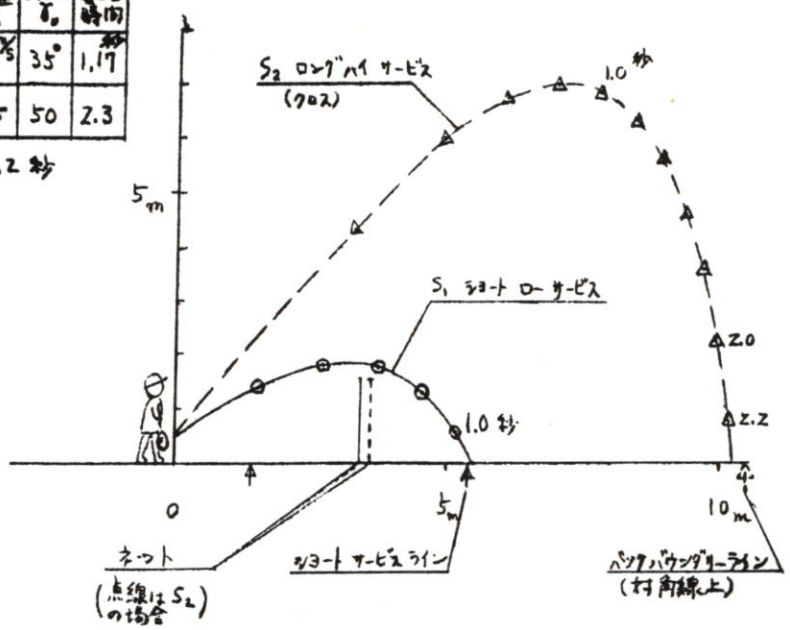


⊙ ダブルスの打点; ショートサービスライン手前 0.7m, センターライン横 0.5m
× シングルスの打点; コートの中央, センターライン横 0.5m
打点の高さは共に 0.5m

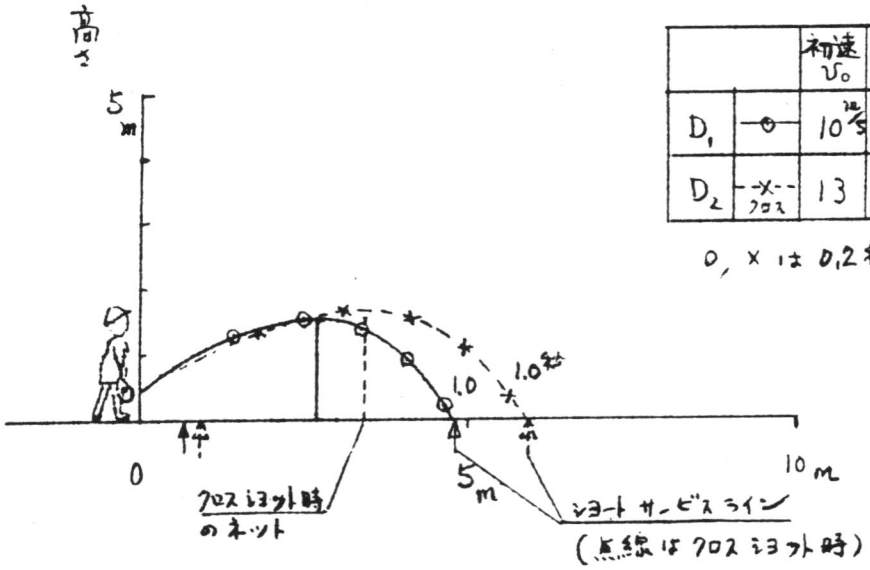
第10図　サービスの極限の長さ

		初速 V₀	打角 θ₀	滞空時間
S1	ショート	12 m/s	35°	1.17 秒
S2 (クロス)	ロング ハイ	45	50	2.3

0, Δ は 0.2 秒 間隔



第11図　シングルスのサービス



		初速 V_0	打角 θ_0	着地時間
D_1	—○—	10m/s	35°	1.05秒
D_2	--×-- クロス	13	30	1.1

○, × は 0.2秒間隔

第12図　ダブルスのショートサービス

有利なサービス法となる。（—⊙—で1・4秒）また、—△—例のようなハイサービスも可能であるが、方向を誤りやすく、センターラインを割るおそれがある。

クロスに打つD_4の例では、…⊡…のロングハイサービスが一般的で力一杯打って打角のみコントロールするのが一番容易である。…×…例のドリブンショット型のロングサービスも可能であるが、飛型が低ければカットされやすく、ドリブン型といっても打点が低いため、どうしても打上げ型になり、距離も長いため、時間もさして縮まらず、（約2・0秒）あまり利点はなさそうである。

■あとがき

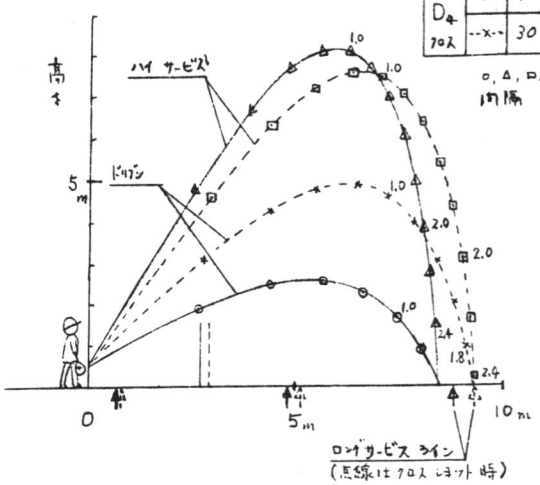
シャトルコックの飛び方が面白く、いろいろのショットの計算をしてしまったが、そのコントロールのむずかしさが遠い所のもののように思われる。その反面、考え方が運動の中に、大きな割合で入っているのが楽しい。

シャトルコック自身、かなりむらの多い性質を持っているが、飛び方は従順で、途中であまり変な運動もせず、また強く打たれても、弱く打たれても、最後は同じような速度になる素直さを持っている。ただ、くたびれた感じで、高度を落す姿は可哀そうで、美しい飛ばせ方をいろいろ考えてやりたいものである。

（49・4・25）

		初速 V_0	打角 θ_0	着地時間
D_3	—○—	22m/s	30°	1.4秒
	—△—	45	60	2.6
D_4	--□--	45	55	2.4
クロス	--×--	30	45	2.0

○, △, □, × は 0.2秒間隔



第13図　ダブルスのロングサービス

昭和49年度日本バドミントン協会検定審査用具一覧表

銘柄名		価格	会社名
シャトル（水鳥）の部			
エリート・デラックス	1打	¥ 3,500	河崎ラケット工業㈱
エリート・トップ	〃	¥ 2,900	〃
エリート・エース	〃	¥ 2,700	〃
ハイレッド	〃	¥ 2,400	株式会社 三和
No.195ゴールド・デラックス	〃	¥ 3,400	株式会社 ゴーセン
No.200ゴールド	〃	¥ 2,900	〃
No.210シルバー	〃	¥ 2,600	〃
ファスト・ゴールド	〃	¥ 2,800	有限会社ジャワ商会
ファスト・シルバーE 7	〃	¥ 2,600	〃
ファスト・グリン	〃	¥ 2,400	〃
トーナメント・デラックス	〃	¥ 3,500	ヨネックス
トーナメント	〃	¥ 2,900	〃
トーナメント・ホワイト	〃	¥ 3,000	㈱トヨダスポーツ
トーナメント・ブルー	〃	¥ 2,700	〃
トーナメント・ブラック	〃	¥ 2,500	〃
ハタチ・ビクトリー	〃	¥ 3,000	羽立工業株式会社
サンバタ・スター	〃	¥ 3,500	株式会社諸江製作所
サンバタ・キング	〃	¥ 2,900	〃
サンバタ・クィーン	〃	¥ 2,700	〃
陸鳥の部			
検定球	1打	¥ 1,600	ヨネックス
サンバタ	〃	¥ 1,600	株式会社諸江製作所
サンバタB	〃	¥ 1,600	〃
合成シャトルの部			
カワサキリーブ	1打	¥ 2,700	河崎ラケット工業㈱
メイビス	1個	¥ 200	ヨネックス
ハタチハネエース	1打	¥ 2,700	羽立工業株式会社
ナッシュ	1個	¥ 160	株式会社諸江製作所
ラケットの部			
B－65ゴーセンルバード		¥ 4,500	株式会社 ゴーセン
B－60スワニー		¥ 4,500	〃
B－55エクセレント		¥ 4,200	〃
B－40ファイアレス		¥ 3,000	〃
No.B－73Fオールマン		¥ 4,500	河崎ラケット工業㈱
No.B－69Fブルーリース		¥ 4,000	〃
No.1200Fスタミナ・デラックス		¥ 3,500	〃
No.1000Fスタミナ		¥ 3,000	〃
No.201Fウイニング・コース		¥ 2,000	〃
No.204ファインストローク（張り上り）		¥ 1,800	〃
No.206エバーウイン （ 〃 ）		¥ 1,600	〃
No.210ハード・ショット（ 〃 ）		¥ 1,300	〃
No.9100スリム・ステンレス		¥ 5,300	ヨネックス
No.9000ハイ・ステンレス		¥ 4,800	〃
No.8100ブラッキー		¥ 5,500	〃
No.8000アルミナ・ハイパワー		¥ 5,000	〃
No.7000アルミナ・エース		¥ 5,000	〃
No.6500トップエース		¥ 4,300	〃
No.6000ファイブ・エース・デラックス		¥ 4,500	〃
No.3000カレッジエイト		¥ 3,000	〃
No.2000キングダイヤ		¥ 2,300	〃
No.1000クイーンハート		¥ 2,000	〃
No.10スリーエース		¥ 1,800	〃
No.8スリーエイト		¥ 1,500	〃
No.7ラッキーセブン		¥ 1,200	〃
S－74オールアタック		¥ 5,000	株式会社諸江製作所
S－73オールマイティ		¥ 3,800	〃
No.3500キングメイト		¥ 4,000	〃
No.3000ゴールド・キング		¥ 3,500	〃
No.2500キング・アロー		¥ 2,800	〃
No.2000キングクリッパー		¥ 2,800	〃

銘柄名	価格	会社名
No.1000シルバーデラックス	¥ 1,900	株式会社諸江製作所
No.900スナップ	¥ 1,800	〃
No.800ダンディ	¥ 1,500	〃
ハタチフットワーク	¥ 4,000	羽立工業株式会社
ハタチカスタム	¥ 3,500	〃
ハタチフランチャー	¥ 3,000	〃
ハタチジオニー	¥ 2,000	〃
オールスチールグラード	¥ 3,500	〃
No.2000ニューブラック	¥ 2,000	㈱トヨダスポーツ
No.1000ニューミニ	¥ 1,800	〃
No.8ウインナー	¥ 1,300	〃
No.7シルバー	¥ 1,000	〃
ウェアの部		
S－14TTT半袖シャツ	¥ 2,800	河崎ラケット工業㈱
No.508リース半袖シャツ	¥ 2,200	〃
No.505リース・ノースリーブシャツ	¥ 2,100	〃
No.502リース・長袖シャツ	¥ 2,300	〃
No.500リース・半袖シャツ	¥ 2,100	〃
No.517リース・長袖ハイネックシャツ	¥ 2,300	〃
No.516リース・半袖ハイネックシャツ	¥ 2,100	〃
No.512リース長袖シャツ	¥ 1,700	〃
No.510リース・半袖シャツ	¥ 1,500	〃
K－11TTT巻スコート	¥ 3,800	〃
No.595リース・プリーツ・スコート	¥ 2,000	〃
No.594リース巻スコート	¥ 3,000	〃
No.590リースフレアースコート	¥ 2,500	〃
No.596リースアンダースコート	¥ 700	〃
No.535リースショートパンツ	¥ 2,100	〃
No.532リースストレッチショートパンツ	¥ 3,400	〃
No.373ルバードウェア半袖シャツ	¥ 1,900	株式会社 ゴーセン
No.372ルバードウェア半袖シャツ	¥ 1,900	〃
ルバードウェアショートパンツ	¥ 2,050	〃
No.243女子ノースリーブシャツ	¥ 1,900	ヨネックス
No.140クールネックシャツ	¥ 1,800	〃
No.141男子シャツ	¥ 2,000	〃
No.142 〃 （ライン入り）	¥ 2,200	〃
No.241女子シャツ	¥ 2,000	〃
No.242 〃 （ライン入り）	¥ 2,200	〃
No.120ショートパンツ	¥ 2,800	〃
No.121ショートパンツ	¥ 2,400	〃
No.122ショートパンツ	¥ 2,100	〃
No.920女子ショートパンツ	¥ 2,500	〃
No.200女子巻きスカート	¥ 2,600	〃
No.201女子フレアースカート	¥ 1,900	〃
No.203女子プリーツスカート	¥ 1,800	〃
No.214女子ワンピース	¥ 5,500	〃
No.940女子ワンピース	¥ 6,500	〃
No.950女子プルオーバー	¥ 6,000	〃
シューズの部		
バドミントンシューズ	¥ 2,000	河崎ラケット工業㈱
バドミントンシューズ	¥ 2,000	ヨネックス
ネットの部		
倉敷ビニロンマツモトネット	¥ 3,400	松本製網株式会社
No.48TR	¥ 4,500	ミセミネット製作所
No.50VA	¥ 4,300	〃
No.52A	¥ 3,700	〃
T－518	¥ 4,200	株式会社寺西喜商店
カネヤビニロンB	¥ 4,100	鐘屋産業株式会社
カネヤナイロンA	¥ 4,700	〃
#70－2112	¥ 4,500	㈱ジィティヤング
#70－3015	¥ 3,900	〃
#70－3115	¥ 4,300	〃

寄稿

第一回関東家庭婦人バドミントン大会を終えて

●柳沢純子

杉並の四つのクラブ（ひまわり、いなほ、クローバー、レディース）が合同して当番に当たり、初めてのクラブ対抗トーナメント大会を開くことになりました。

なにしろしろうとばかりの集まりで、何をどうしてやってよいのやら、とまどいながらも協力しながらやっとこぎつけた次第です。

あれこれ計画していても思うようには事は運ばず、大会にいらした方々の中にはご不満も多かったのではないかと思いましたが、無事、ケガ人もなく終了したことを喜んでいます。

それには、コーチの方々の特別のご協力があり、それに支えられて事が運んだのだと思っています。

終了後、出場されたチームから、またいろいろな方からお電話や、お話をうかがいましたので、それをご紹介しましょう。

○大変楽しく、出場して本当によかった。

○ゲームには精神力と迫力がものをいうことがよくわかった。

○技術の差を精神力でうめ、面白い試合ができた。

○団体戦に初めて出場し、入場行進をしたのでまるでオリンピックに出場したような感激を味わった。

○日本協会副会長の森友さんのごあいさつの中に、「この団体戦をやることによって、バドミントンの層が厚くなり、出場した人々の子供の中から第二の竹中・相沢さんが生まれる楽しみがある」とのお話がとてもよかった。

○道は遠くけわしかった。

○四十の手習いでは限度があると感じた。

○準備体操が非常によかった。

○意外にお母さんたちが上手なのにびっくりした。

○第一日目に勝ち残ったあるチームのご主人は明日にそなえてがんばるように、とすべて家庭のことをやって休ませてくださったとか……。そういう暖かい愛情のバックアップがあったればこそ栄冠も！

第一日目には日曜日ということもあって、ご主人方の応援もあり、それぞれほほえましい光景もみられ、なごやかな大会でした。

次回にはこの経験を生かし、輪を広げ、よりよい大会に発展されるように皆で力を合わせていきたいものです。

なお試合は、ダブルス三試合形式で行なわれ、結果は次のとおりです。

◆試合結果

▽一回戦

むさしの 3－0 白　鷺
エース 3－0 湯島ハイB
藤　沢 A 3－0 クリヤーズ
あじさいA 3－0 杉三小PTA
汐　見　台 2－1 ロビンスB
いなほA 2－1 撫　子　B
練　馬 2－1 スワロー
いなほB 3－0 あじさいB
レディースB 3－0 エーデルワイス
ユーバー 3－0 上尾運動公園
湯島ハイA 3－0 撫　子　A
レディースC 2－1 藤　沢　B
ふ　じ 3－0 クローバー

▽二回戦

レディースA 3－0 むさしの
藤　沢 A 3－0 エースB
汐　見　台 2－1 あじさいA
いなほA 2－1 練　馬
ロビンスA 3－0 いなほB
ユーバー 3－0 レディースB
湯島ハイA 3－0 レディースC
エースA 3－0 ふ　じ

▽三回戦

レディースA 3－0 藤　沢　A
いなほA 2－1 汐　見　台
ユーバー 3－0 ロビンスA
湯島ハイA 2－1 エースA

▽準決勝

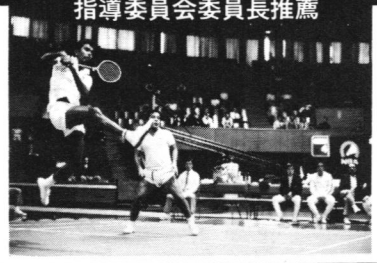
レディースA 3－0 いなほA
ユーバー 2－1 湯島ハイA

▽三位決定戦

湯島ハイA 3－0 **いなほA**
高橋・込山 2－0 本部・神島
真塩・山崎 2－0 瀬戸・向井
福住・小守 2－0 野中・原

▽決勝

レディースA 2－1 **ユーバー**
島中・蓬原 2－0 高橋・原
富田・元岡 0－2 五十嵐・前田
中村・白倉 2－0 本田・富安

講談社スポーツシリーズ
バドミントン
日本バドミントン協会
指導委員会委員長推薦

講談社
勝つための秘訣
堺　栄一 ●880円
著者多年の体験をもとに，連続写真を豊富に使用して解説した，プレーヤー，コーチ必携の書。《増刷出来》

健康調査レポート

この春、日本人とくに青少年の身体、健康に関係あるレポートが相次いで発表された。その要点をまとめ紹介してみると

現代っ子は、かつこばかりで病気がち　48年度の学校保健統計調査（3月28日・文部省発表）――は全国の幼稚園児から高校生まで、約三百万人を標本にした〝健康白書〟。これによると①ほとんどの子供が虫歯持ちであり②中学生でも四人に一人、高校生の約半数が仮性近視③大都会地の小学生百人に一人はゼンソクに苦しんでいる、ことがわかった。

体位そのものの向上度は、この数年やや頭打ちだが、それでも小学校六年生（11歳）男子を例にとると、十年前の昭和38年度の調査に比べ、身長で4㌢、体重で3・5㌔も増えている。

伸び盛りの年齢が早まってきているのも最近の特徴で、現代の小学一年生の体格は、明治三十八年度調査の小学三年生に相当するという。体各部分のデータを見ると、身長の伸びに比べて座高の伸び率は低く、つまりは、足が長くカッコいい体型がふえている。

要するに、体位がよくなってきていることは確かだが、その〝質〟となると、これはまた、お粗末。幼稚園から高校を通じて、虫歯はなんと94％。視力が1・0以下の近視または仮性近視が小学校で17％、中学27％、高校では43％。勉強のしすぎかテレビの見すぎかね。

ゼンソクは小学生に多く、全国平均で千人に五人。六年前の調査に比べると倍増だ。大都市をかかえる東京、大阪、神奈川など7都府県がとくにひどく、百人に一人がゼンソクに悩まされている。

大都会児、とくに見かけ倒し　現代っ子の実態は以上のごとくだが、その子供を、都会と農村に分けて調べると、体位がいいのは都会児、体力・運動能力は田舎の子が断然、ということがわかった。

これは「体力・運動能力に関する全国調査」（4月4日・文部省体育局発表）の中間報告。この調査そのものは、十歳（小学五年）から五十九歳までのスポーツテストのまとめだが、中間結果では、過密都会地（東京都内、大阪、横浜など）農村地域（青森、新潟、和歌山、宮崎など十二県の田園地）の小学五年から高校三年までのデータを抜き出して対象とした。

体位は文句なしに大都会児が上位。たとえば、中学一年男子では、大都会150・2㌢、農村147・5㌢。体重は41・9㌔対38・6㌔と、大都会児は悪くいえばノッポでデブ。

ところが、体力、運動能力となると形勢は一変、大都会児はからきしダメなことがわかる。筋力（背筋力、握力）瞬発力（垂直跳び）柔軟性（立位体前屈）など、なにを調べても農村の子が優秀。

従って、こういう体力で運動したら、どんな結果が生れるかは、バカでもわかる。たとえば中学一年男子の持久走（千五百㍍）で見ると、農村6分27秒2に対し大都会6分45秒9と20秒近い大差だ。

〝大人〟もヤングほどダメ　いまどきの若いものは、などと発言するようになっては、人間もおしまいだそうだが、体力に関する限り、そういわれても仕方ないらしい。

ことし三月、財団法人中央果実基金が、東京・新橋駅前で通行中のサラリーマン（20代から70代まで、148人）を対象に〝インフレ克服体力テスト〟を実施した。文部省体力テストに準拠、そのうち3種目（握力＝筋力、垂直跳び＝瞬発性、反復横跳び＝敏しょう性）について調査したもの。

これによると、20歳代のサラリーマンの〝体力年齢〟は、30歳代前半並み。振力で見ると、30歳代の平均44・4㌔に対し、20歳代は43・4㌔と逆に悪い。高齢者の60代、70代の人は、5歳ほど体力年齢が若くなっているとのこと。

同基金は「栄養の取りすぎ、運動不足などによる若者の体力低下を、はっきり示している」と述べているが、反復横跳びはどの年代の人も全国平均を下回っており「東京のサラリーマンは敏しょう性で劣る」ことが明らか。交通事故などにあったら助からないね。

運動不足も一つの特徴で、20歳代、40歳代の各40％は「なにもしない」といっている。

若者はスポーツで身体を鍛えよう　4月15日、人口問題審議会が厚生大臣に提出した〝人口白書〟によると、日本の社会は、出生率の低水準持続によって、年少人口が横ばいで推移するため、老年化が欧米に比べて、きわめて急速な形で進行し、しかも大都市に人口が過度に集中するため、公害がひどくなる。

まことに困った状態が近い将来に実際のこととなるらしい。このような環境の中でも、希望を失なわず、強く生きていくためには、まずスポーツ、といいたいところ。折りも折り、社会教育審議会は4月26日、青少年教育分科会がまとめた「在学青少年に対する社会教育の在り方」を了承、奥野文相に建議した。

わかりやすくいうと①すべてを学校におんぶという考え方を改め②地域社会と家庭が、進んで、学校の足りない部分を受け持つべきだ――が骨子。

青少年の実態については「体位がよくなったにもかかわらず体力がなく、自己主張だけは一人前以上だが、思いやり、我慢強さ、協調性、責任感などが欠除している」と述べ、

その原因は「遊び場不足から、自然に接する機会が少くなり、遊びを通しての人間形成もできなくなっている。半面、受験のため過度の勉強を強いられ、心身の大きな負担になっている」ため、と見ている。

そこで、その手っとり早く、効果的な対症療法としては、スポーツ活動への参加、があげられるわけ。しかし、どうしたらスポーツ活動を活発にできるか、名案はないらしい。

学校や民間施設の開放を促進して、施設をふやし、指導者不足を補うためには、大学に講座を設け、一般の人にも開放する。青少年団体、婦人団体、町内会など地域社会の協力を求め、父兄が積極的にこうした運動に参加するように呼びかけるべきだ、といっている。

カアルトン ニュートーナメント は水鳥？

ナイロンを感じさせないナイロン。

新開発された、カアルトン〝ニュートーナメント〟シャトルは、ナイロンと云うよりも英国製高級水鳥シャトルに最も類似した性能を備えた、新しいシャトルです。



ニュートーナメントの特徴

●打球音が変った●ラケットから離れる感じが変った●ネットでのターンノーバ（回転）が変った●スピン●シャトルに対する視覚度（よく見える）がよくなった●飛翔のときの一貫した安定性が増加された。

メトロレジャー株式会社

東京都千代田区外神田5-6-4 TEL. 833-3661（代）

マスコミのとらえたバドミントン

めざすは国体 芦北バドミントンクラブ

火、金曜の午後五時半から約二時間、メンバー十八人は体育文化センターで汗を流す。シャトルコック（追い羽根）を右に左に追い、パシッ、パシッと小気味よく打つ。息遣いが荒くなり、コートがぬれる。結成して十二年目を迎えたが、バドミントンに打ち込む情熱はいささかも衰えない。「国体出場が夢ですタイ」―と高校生のようにひたむきに練習する。

役場職員がメンバーの中心になっている。職員の体力向上とレクリエーション的要素をかねて結成された。結成して三年目の三十九年に町代表として県体に初出場したところ、見事？に一回戦で敗退。「こんままじゃ恥ずかしか」―メンバーは翌年の地元芦北での県体に備えて、猛練習を重ねた。雌伏一年、三位に入賞した。

四十一年から四十四年は三、四位を堅持、四十五年から昨年まで連続二位を確保した。昨年暮れには全九州実業団社会人バドミントン大会壮年ダブルスに会長の鳥居康信さん（四三）、村中健次郎さん（四〇）＝東海電極＝組が初参加、初優勝を飾り、クラブの実力を発揮した。

二十六歳が最年少ですべて妻帯者。「娯楽が少なか町ですケン、若い人にバドミントンば見直してもらいたかつですよ」と言いながら、国体出場を大目標に懸命な練習を続けている。

（熊本日日新聞　4・3）

バドミントン普及へ 第4のスポーツ少年団

増穂町に四つ目のスポーツ少年団、バドミントン・スポーツ少年団が発足する。これは同町の体育指導員が「正しいバドミントンを…」と、毎週水曜日に実施していたバドミントン教室が実を結んだもの。遊びとしてのバドミントンの普及は目覚ましいが、正規のルールを身につけた人は意外と少なく、同少年団の発足が「正しいバドミントンの普及」に効果を現すものとして期待されている。

同町は元来、社会体育の盛んなところ。スポーツ少年団も剣道、野球、サッカーと三つあり、百二十人ほどの子供たちが加入している。それぞれ週一回ずつ、活動を続け、対外試合などに成果を示している。たまたま同町では手軽にできるスポーツとしてバドミントンの普及に乗り出し、同町体育指導員がこれからのスポーツ少年団員にバドミントンを教え始めた。

ところが、これが人気を集め団員以外の参加希望者も大勢集まった。このため一年ほど前から毎週水曜日の夜に増穂中体育館で、希望者を集め、バドミントン教室を開くことにした。この教室もまた好評で、子供たちばかりでなく大人も交え、常時四十人ほどが出席するようになった。三月十三日には初めての試みとして町民バドミントン大会も実施した。

こうした〝ブーム〟を背景に同町では「この際、バドミントンのスポーツ少年団をつくったら」との声が多くなり、バドミントン教室に参加している子供たちにも話したところ、入団希望者も多く、今回のスポーツ少年団結成へこぎつけた。

バドミントンスポーツ少年団は来月四日に入団式を行い、認可がおり次第、七月中にも結団式を行うことになっている。同町では三十日を締め切りに入団希望者を募集しているが、応募も順調だという。「あまり大人数では」の声もあり、最終的には三十人ほどで締め切りたい考えだ。

同町教育委員会では「今まで羽根つきの〝代用〟としてのバドミントンが多かった。しかし、バドミントンはやはりスポーツ。しっかりした基礎とルールを身につけて欲しい。そのためにもスポーツ少年団を結成して、まず子供たちから学んでもらいたい」とその効用を話していた。

（山梨日日新聞　4・25日）

楽しく安い健康法 あすなろバドミントンクラブ

あすなろ国体」まであと三年。県では青森国体を機会に県民のスポーツ活動を盛んにしようと今年から本格的に県民総スポーツ運動を展開する。国体は一部選手のものでない。「あすなろ国体」が真に県民のものとなるかどうかはかかって県民の〝スポーツ度〟にあるといえよう。そこで県内のあの町、この村、職場、学校、クラブ…を巡り歩いてその活動ぶりを見てみる。

バシッ、ポーン、バシッ、ポーン。小気味いい音が響いて白いシャトルコック（羽球）が飛び交う。あすなろバドミントンクラブは、毎週金曜日の夜が定例練習日だ。夕方、職場から、家庭からラケットを携えた会員たちが青森市の県営体育館に集まってくる。会社員、公務員、店員、保母、職種はさまざま。主婦もいる。

全員がそろったところでウォーミングアップ。県バドミントン協会指導員の号令でランニング、柔軟体操、ラケットの素振り。それが終わると基本練習に入る。体育館いっぱいに八面のコートを取っての練習だが、それでもまだコートが足りない。会員が七十人、全部集まるとコートから半分があぶれる。そこでコートは適当に交代し合って使用、和気あいあいの練習風景だ。

「バドミントンを通して心身の調和を図り、スポーツに対する知識を深めるとともに会員相互の親善を深め生活の中に潤いを持とう」とクラブを結成した

のが昨年十一月。五十二年青森国体を盛り上げる社会体育の先兵となろうと「あすなろ」をクラブ名に冠してのスタートだった。途中で脱落した人も数人あったが、いまでは会員の顔ぶれも定着して、この小さな「あすなろ」も根っこが張ってこれから伸びようというところ。

「若い人たちの中に入って羽根を打ち合っていると自分も若返ったみたいな気分です。楽しいですね。最初は羽根をラケットに当てるのが精いっぱいでしたけれどいまはどうやら打ち合えるようになりました。一週間に一度のストレス解消。家事も練習日に限って免除なんです」ご主人と共働きで小学生の子供がいるという高坂弘子さん(三六)は、ひたいの汗をぬぐいながら楽しそうに語る。勤め先の同僚、松井利子さんも「スキーの夏場のトレーニングのつもりで始めたんですが、やっているうちにだんだんおもしろくなってきました。「競技ルールを勉強して本格的にやってみようかしら」と意欲的。

「私たちって学校を卒業した途端にスポーツとか運動と縁遠くなってしまうでしょう。心身の健康にはやっぱりスポーツ。ひと汗かいただけでからだも気分もさっぱりするし、楽しいです」と語るのは保育園で毎日子供たちの世話に明け暮れている松尾せい子さん(三三)だ。

会員の中には高度のテクニックを修得してコートを縦横無尽に走り回っている選手顔負けのうまい人もいる。「クラブ結成当時は経験者も全くやったことのない人もいて技術に大きな差がありましたが、この半年間でみんな上達して全員バドミントンの格好がつきました。ラケット一つで手軽に出来るのがバドミントン。ふだん着でやれます。本格的にやるとなるとなかなかきついスポーツです。まあ、たいした道具もいらず場所さえあればだれにでも出来るのがこのスポーツのよさでしょう」クラブ結成の発起人の一人で、指導者である加藤治郎さん=県営体育館勤務=はいう。シャトルコック一個が約百八十円、金曜日一回の練習で三ダース三十六個を使ってしまう。「ビール三ダース分、でもそれで七十人の健康が保たれるなら、こんな安い健康法はありません」とはクラブの幹事連中の弁だ。

十月の体育の日にクラブのチャンピオンを決める大会を行うことになっており、クラブ員一同、目下、初代タイトルを目指して張り切っている。

(東奥日報　4・25)

スポーツマンシップを生かした教育を

日本バドミントン協会会長・本田弘敏

昨年私は九月に社会人野球日本代表チームの、十一月にバドミントンナショナルチームの団長として、イタリーと中国を訪問した。僅か三ケ月の間に二度もスポーツの団長として海外に赴いたのは、はじめてのことであったが、イタリー、中国の何れにおいても熱烈な歓迎を受け、野球は参加八ケ国でのリーグ戦で優勝し、バドミントンは中国との技術交流と親善に、それぞれ多大の成果を挙げることが出来た。

若いスポーツマン、ウーマン達との団体旅行は、その成果や恙ない旅行を果さねばならない団長としての重責はあるものの、若さに満ち溢れたきびきびした選手達に交っての生活は大変楽しいものである。その楽しさは彼等が皆、一流のプレーヤーであるばかりでなく、それぞれの個性に立脚した社会人として立派な若人ばかりであったからに他ならない。数多くのプレヤーの中から傑出したプレヤーに到達する迄の彼等の人知れぬ努力研鑽は並大抵のものではなく、練習、合宿生活、競技場を通して培われた、克己、統制秩序、連繋協力、不屈、友情、マナー等が競技技術と共に体得され、これが彼等の貴重な人間形成に繋がるものと思われる。

イタリーにおける日本の野球チームは、終始観衆を魅了し人気の中心であった。グランドにあっての真摯なプレー、宿舎においての秩序ある行動、これらが言語を超越して大会関係者、一般観衆にアピールし、表彰式では優勝杯と共に特別賞ともいうべきベストマナー賞も受賞したのである。

北京でのバドミントンの試合を終って、万里の長城八達嶺の案内を受けた時のことである。壮大な偉容を誇るこの構築物に足を踏み入れると敷きつめられた石畳の勾配は相当なものであった。私は脚には自信があるので滑らぬように登りはじめると、私の傍にいた日本と中国の選手が、誰に指図されることもなく、いきなり私の左右の腕を抱えてくれた。「両腕を日中の選手に支えられ八達嶺をのぼる我われも」「日中の深き誼みに身をまかせ八達嶺をのぼる嬉しさ」その時の私の感慨をしたためた歌である。

私は終戦後間もない頃、会社の野球部を引率して北海道の炭鉱慰問に行ったこともあり、運動選手との交りは大層古く、また数も多いが、真の一流選手といわれる人達は、皆社会人としても立派に成功している。会社でも毎年スポーツ選手を何人か採用してきたが、たとえ入社時の筆記試験の成績は芳しくなくても、スポーツに傾けた情熱を、そのまま仕事にも打込めるような選手は、会社にとって重要な立場にたって活躍している。

とかく最近は、知識が先行して活動力に欠け自己中心になり勝ちで、協調融和の精神に乏しい風潮が見受けられるが、転換期にさしかかっているわが国産業の次代を担う青年達に対して、人間味豊かな幅のある産業人に育てる教育をして欲しいものだと、切実に念願するものである。

(東京の産業と教育　第54号)



■年間予約購読のおすすめ

本誌の購読は、年間予約が便利です。

本誌は**一部定価二百二十円**で、一年間十二冊は二千六百四十円となりますが、予約購読をなさいますと、**二千四百円**となります。送料は当方で負担いたします。

お申し込みは、本誌はさみ込みの振替用紙に必要事項をご記入のうえ、郵便局で手続していただくか、現金書留で代金をお送りください。その際、必ず何号からの申し込みかを明記してください。

〈宛先〉〒150 東京都渋谷区神南一ノ一ノ一
岸記念体育会館内
日本バドミントン協会
バドミントン界編集部

各級公認指導員資格申請について

■現行公認資格審査規定による審査は本年6月30日締切りで最後となりますので，申請もれのないようお願いいたします。

■審査認定基準は次のとおりです。

(1) 1級指導員
- (イ)本会2級公認審判員以上の資格を有すること。
- (ロ)日本体育協会スポーツトレーナーまたはスポーツ指導員の資格を有すること。
- (ハ)バドミントン競技歴または指導歴6年以上を有すること。

(2) 2級指導員
- (イ)本会3級公認審判員以上の資格を有すること。
- (ロ)バドミントン競技歴または指導歴4年以上を有すること。

(3) 3級指導員
- (イ)3級指導員養成講習会を終了し，所定の成績をおさめたもの。

■本年7月1日からは
7月1日からは新しい公認指導員資格審査規定となり，3級公認指導員でなければ2級申請ができず，2級公認指導員でなければ1級申請ができなくなります。

■申請方法は
申請はすべて，各都道府県協会を通じて受けつけております。直接日本協会へ申し込まれても受けつけておりません。
必ず各都道府県協会へ申し込んでください。
申請書類，細かい要領などは都道府県協会へお問合せください。

日本バドミントン協会事務局

編集室から

○…第56号をお届けいたします。まずトップは、四月中旬に行なわれましたカナダ・オープン選手権大会で、見事優勝した池田信孝選手にいろいろお話をききました。

全英選手権では、ベスト4に進出、今回は優勝。栂野尾選手とのペアはようやく安定して強さを発揮できるようになったようです。

今後の活躍を大いに期待したいものです。

○…続いて、各新聞紙上で、読者の皆様もご存知と思いますが、IOC（国際オリンピック委員会）のキラニン会長が、〝オリンピック参加資格〟の改正案を公表しましたので、その解説をいたしました。この改正案がわが国のアマチュア規定、各競技連盟の今後の活動にどのような影響を及ぼすか注目していきたいと考えております。

○…そして、新連載「ビギナーへの手紙」の開始です。日本を代表するようなプレーヤーではありませんが、中学生の一員として、また、職場のリーダーとしてバドミントンを愛する一家の物語です。

○…「目で見る技術講座」は、基本となるストロークを中心に、サービスにも目を向けました。やはり、基本をおろそかにしては、成長が遅れてしまいます。もう一度、自分の基本を見直すのもよいのではないでしょうか。

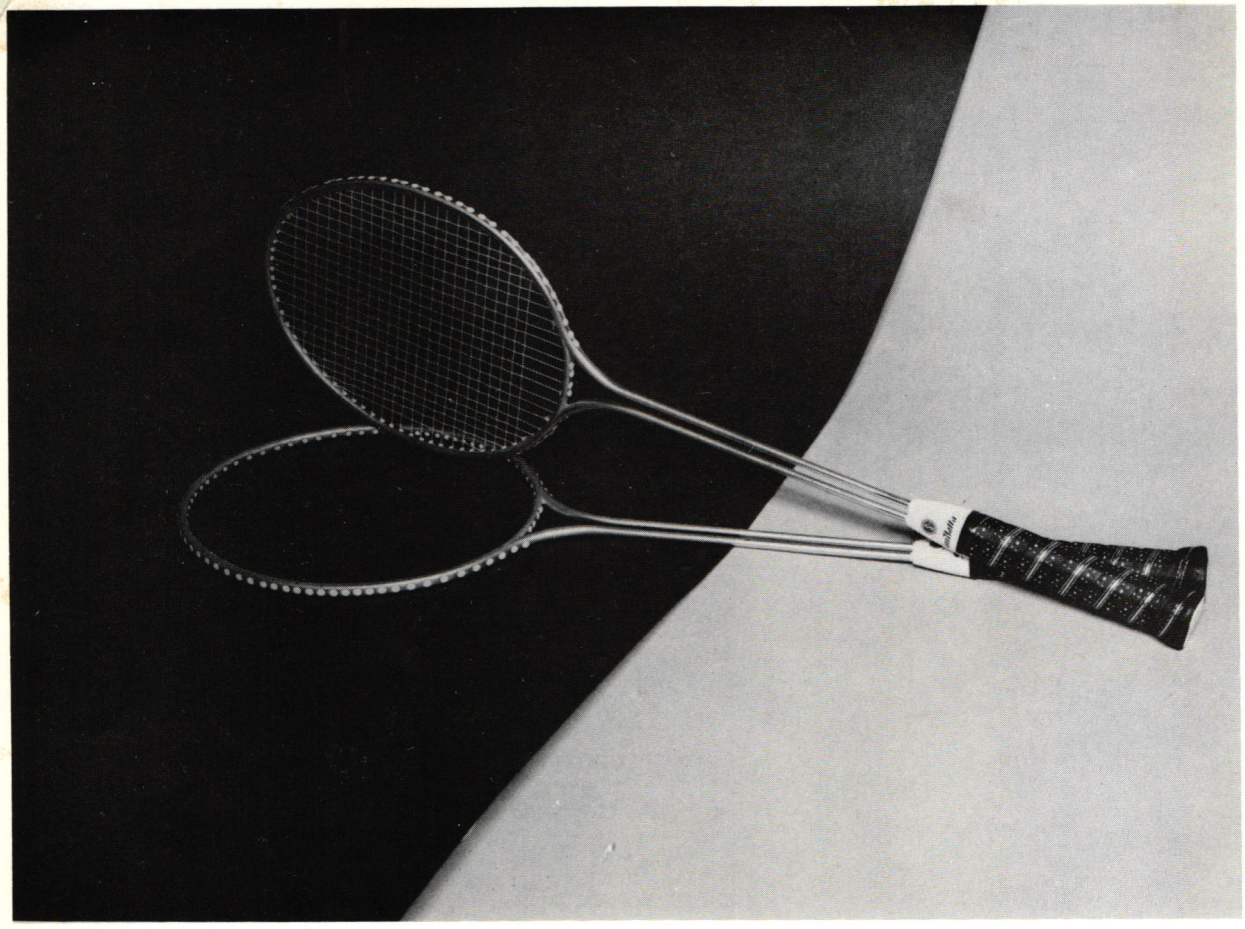
○…大作、「シャトルの飛び方に関する実験レポート」はいかがですか。忙しい職務のかたわら熱心にシャトルの飛行を研究して下さった大森さんの成果です。今まで、なにげなく見すごしてきたことが、意外な裏面をもっていたことに気がつきます。長文のため、中学生の皆さんには少しきついかもしれませんが何度も読み返して研究してください。

○…本誌合本ファイルは間もなく完成し、ご希望の方々には発送を開始いたします。すべて書留扱いにするため送料が多少かかりますが、安全確実を期するためですのでご了承ください。まだお申し込みをされていない方は、往復ハガキで至急お申し込みくださるようお願いいたします。

○…次号はいよいよお待ちかねの「全英選手権・デンマークオープン選手権特集号」です。写真をふんだんに使い、場合によっては増ページ特大号をとも考えています。友人・知人の方々にもぜひお勧めください。（S）

【バドミントン界】第56号
昭和49年5月25日　印刷
昭和49年6月1日　発行
編集兼発行人　秦　浩
発行所　東京都渋谷区神南一の一の一
岸記念体育館内
日本バドミントン協会
電話　四六七・三一一一（内線）二五一
四六七・七〇九五（直通）
郵便番号・一五〇
振替口座・東京三二一九三
印刷所　東京都豊島区南大塚二一二九
明宏印刷株式会社
定価　一部二百二十円

©無断転載を禁ず



ALL STEEL RACKET SunBatta TWIN SHAFT

究明され！
完成された！
S-74
ALL ROUND

プレーヤーが長い間求めていたオールスチールが誕生しました。
従来のオールスチールラケットの利点及び欠点をあらゆる角度から究明され改良をし今ここに完成され皆様の目の前に現われました。
ツインシャフトの採用によって、フレームとシャフトとのひねりが最小限に押えられ自由自在なショットを楽しむ事が出来るでしょう。
アタックによし、レシーブによし、それがS-74オールラウンドです。
◇フレームのみ（ケース付）￥ 5,000

SunBatta TOKYO サンバタ

月刊「バドミントン」第6号 昭和四十九年六月一日発行（毎月一回一日発行）発行所 東京都渋谷区神南一ノ一ノ 日本バドミントン協会 定価二百二十円

パワーラケット誕生!!

——ハードヒッターにピッタリです!!

オールマン

No.B-73



精選された木材の画期的加工技術を開発。
5プライフレームの合板精度と、ロングで強靱なツルーテンパー・クローム モリブデンシャフトとの比類ない結合から生れた、かってないパワーとバランス。
一瞬の攻撃力にかけるプレイヤー待望の力強いラケットがついに誕生しました。
世界の檜舞台で信頼され、活躍するカワサキの新製品〝オールマン〟をぜひお試しください。

K TOKYO

kawasaki racket

河崎ラケット工業株式会社

東京都台東区台東2-28-5 TEL(831)9161(代表)